

市立小磯記念美術館
年報

No. 24

平成29年度

目 次

沿革	2
I. 展覧会	5
1. 平成29年度 コレクション展	4
2. 平成29年度 特別展	16
II. 普及事業	31
1. 出版物など	31
2. 特別展の講演会と関連講座	33
3. 解説会、ギャラリーツアーなど	34
4. オリエンテーション	34
5. 美術講座	35
6. 連携講座・出前講座等	35
7. スタンプラリーの開催	36
8. RIC内3美術館連携事業	36
9. 子供のための美術講座(美術館大作戦)	36
10. 大人のためのワークショップ	40
11. 学校との連携	40
12. マンスリーコンサート	45
13. ハイビジョンギャラリー	46
14. 図書コーナー、ミュージアムショップ	46
15. ミュージアムカード(定期券)	46
16. 事業一覧	47
III. アトリエ	48
IV. 収蔵資料	49
1. 収集年度別 所蔵作品累計	49
2. 平成29年度 収集作品数	49
3. 平成29年度 新収蔵作品・資料	50
4. 館外貸出	51
5. 特別利用	52
V. 予算	53
VI. 入館者数	54
1. 月別入館者数	54
2. 展覧会別入館者数	54
3. 経年の入館者数	51
VII. 関係法規	52
VIII. 日誌	55
IX. 建築設備概要	56
X. 神戸市立小磯記念美術館協議会・組織	57

沿 革

- 平成元年 6月 小磯良平のご遺族から神戸市へ作品2,094点及びアトリエ、所蔵図書等の寄贈
8月 小磯記念美術館(仮称)建設懇話会を教育委員会事務局に設置
9月 小磯記念美術館(仮称)建設計画を策定
11月 美術館建設準備担当主幹・主査を教育委員会事務局に設置
- 平成2年 2月 「受贈記念特別展・小磯良平展」を開催(神戸市立博物館)
6月 自治省「地域づくり推進事業」の指定を受ける
11月 美術館建設に着手
- 平成4年 3月 美術館竣工、神戸市立小磯記念美術館条例を公布
11月 神戸市立小磯記念美術館条例、同規則を施行
美術館開館 開館記念第1回特別展「小磯良平の世界」を開催
12月 第1回「小磯良平大賞展」を開催
- 平成5年 6月 第2回特別展「絵画とモチーフ」を開催
9月 第3回特別展「カンヴァスの中の女たち」を開催
- 平成6年 10月 第4回特別展「林 重義 没後50年展」を開催
12月 第2回「小磯良平大賞展」を開催
- 平成7年 1月 阪神・淡路大震災により建物に被害を受け、休館
8月 館外展「神戸市立小磯記念美術館所蔵 小磯良平展」を開催(神戸阪急ミュージアム)
10月 美術館を再開館
- 平成8年 4月 第5回特別展「猪熊弦一郎遺作展」を開催
12月 第3回「小磯良平大賞展」を開催
- 平成9年 10月 第6回特別展「関口俊吾回顧展」を開催
- 平成10年 2月 第7回特別展「受贈記念 小松益喜展」を開催
4月 第8回特別展「田中忠雄回顧展」を開催
9月 第9回特別展「没後10年 小磯良平展・小磯芸術の流れ」を開催
12月 第4回「小磯良平大賞展」を開催
- 平成11年 4月 第10回特別展「叙情の詩歌 脇田 和 回顧展」を開催
10月 第11回特別展「川西 英 と神戸の版画展」を開催
- 平成12年 4月 第12回 神戸市受贈記念特別展「川端謹次展」を開催
9月 第13回特別展「田村孝之介と神戸」を開催
12月 第5回「小磯良平大賞展」を開催
- 平成13年 2月 第14回特別展「生誕100年 牛島憲之展」を開催
4月 第15回特別展「明治・大正 神戸生まれの芸術家たち」を開催
7月 第16回特別展「個人美術館散歩ー7人の洋画家ー」を開催
9月 第17回特別展「小磯良平 薬用植物画の表現」を開催
- 平成14年 5月 西村規矩夫館長就任
6月 第18回特別展「向井潤吉の絵画と写真」を開催
10月 第19回特別展「小磯良平回顧展」を開催
12月 第6回「小磯良平大賞展」を開催
- 平成15年 7月 第20回特別展「コレクション大公開」を開催
10月 第21回特別展「小磯良平の青年時代」を開催
- 平成16年 2月 第22回特別展「岡田謙三展」を開催
4月 第23回特別展「中西利雄展」を開催

	10月	第24回特別展「没後50年 内田巖展」を開催
	12月	第7回「小磯良平大賞展」を開催
平成17年	7月	第25回特別展 英国王立園芸協会(RHS)創立200周年記念「植物画世界の至宝展」を開催
	9月	第26回特別展「コレクション大公開! Version2」を開催
平成18年	1月	第27回特別展「没後20年 鴨居玲展」を開催
	5月	吉村元雄館長就任
	5月	第28回特別展「受贈記念 石阪春生展」を開催
	8月	第29回特別展「没後20年 荻須高德展」を開催
	10月	第30回特別展「西村元三朗回顧展」を開催
平成19年	4月	第31回特別展「日本近代洋画への道 高橋由一から黒田清輝、青木繁まで」を開催
	9月	第32回特別展「藤島武二と小磯良平展」を開催
	11月	第8回「小磯良平大賞展」を開催
平成20年	4月	第33回特別展「小磯良平 聖書のさしえ展」を開催
	7月	第34回特別展「近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展」を開催
	9月	第35回特別展「子どものいる風景」展を開催
平成21年	1月	第36回特別展「中西勝 展」を開催
	8月	第37回特別展「神戸の美術家 亀高文子とその周辺」展を開催
	10月	第38回特別展「没後35年 宮本三郎展」を開催
平成22年	6月	第39回特別展「画家 岸田劉生の軌跡」展を開催
	9月	第40回特別展「古家新とゆかりの画家たち」展を開催
	11月	第9回「小磯良平大賞展」を開催
平成23年	8月	第41回特別展「没後100年 大下藤次郎展 美しき自然、友人」を開催
	10月	第42回特別展「昭和モダン 藤島武二と新制作初期会員たち」展を開催
平成24年	4月	島田康寛館長就任
		第43回特別展「マリー・ローランサンとその時代展～巴里に魅せられた画家たち」を開催
	10月	第44回特別展「開館20周年記念 生誕110年 小磯良平の世界」を開催
平成25年	1月	第45回特別展「自らを見つめる一画家と自画像」を開催
平成25年	5月	第46回特別展「水彩画家 堀江優遺作展-「人間の弱さ」を持つ聖書の人を描き続けて-」を開催
平成25年	7月	第47回特別展「関西学院の美術家～知られざる神戸モダニズム～」を開催
平成25年	10月	第10回「小磯良平大賞展」を開催
平成25年	12月	第48回特別展「あなたが選ぶ小磯良平作品選」を開催
平成26年	6月	第49回特別展「新宮晋 地球の遊び方」を開催
平成26年	10月	第50回特別展「生誕120年 川西英回顧展」を開催
	1月	館内設備の更新工事のため休館（～3月末）
平成27年	4月	岡泰正館長就任
	6月	第51回特別展美術館再開特別企画「コレクション再発見 小磯とゆかりの画家たち」を開催
	9月	第52回特別展「国立美術館巡回展 洋画の大樹が根付くまで」を開催
	11月	第53回特別展「野田弘志展-凍結する時」を開催
平成28年	8月	第54回特別展「日本近代洋画の巨匠 和田英作展」を開催
	10月	第55回特別展「描かれた花々-小磯良平の植物画を中心に-」を開催
	12月	第56回特別展「パリに生きる パリを描く -M氏秘蔵コレクションによる-」を開催

平成29年7月 第57回特別展「来て、見て、楽しむ！ 小磯良平ベストコレクション」を開催
平成29年9月 第58回特別展「ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展」を開催
平成29年11月 第59回特別展「生誕150年記念 藤島武二展」を開催

I. 展覧会

1. 平成29年度 コレクション展

小磯良平作品選 I —油彩—

<展示室1>

特集展示：新聞連載小説挿絵原画「適齢期」【白川渥・著】

(三)

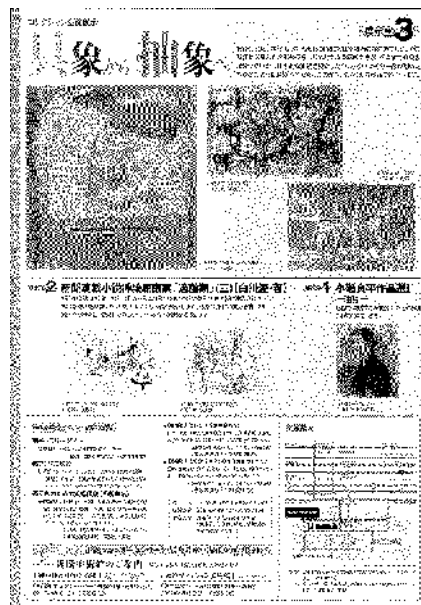
<展示室2>

コレクション企画展示—具象から抽象へ—

<展示室3>

会期：平成29年4月29日（土）～7月9日（日）〔62日間〕

作品選 I では小磯良平の画業を通覧する油彩画34点と平成24年度の新収蔵品・新聞連載小説挿絵原画「適齢期」を、コレクション企画展示では、日本の美術の流れが大きく変化し、前衛芸術運動が盛んになった1950年代に注目し、抽象絵画をテーマとして当館所蔵の作品を展示した。



<A4チラシ>

◆ 小磯良平作品選Ⅰ — 油彩 — ◆

同時開催

新聞連載小説挿絵原画「適齡期」(三) [白川渥・著]

コレクション企画展示 具象から抽象へ

2017年4月29日(土・祝)～7月9日(日)

主催：神戸市立小磯記念美術館

出品目録



新刊映画小説全集(一) 邦画(一)

1	小園良平	画面	1923年	東映 キャンパス	60.1 x 72.4
2	小園良平	夕顔	1926年	東映 キャンパス	60.2 x 72.5
3	小園良平	夕顔	1928年	東映 坂	59.9 x 61.1
4	小園良平	夕顔	1930年	東映 キャンパス	57.9 x 65.7
5	小園良平	夕顔	1930年	東映 キャンパス	73.5 x 52.8
6	小園良平	夕顔	1931年	東映 キャンパス	73.1 x 118.8
7	小園良平	夕顔	1936年	東映 キャンパス	41.1 x 72.8
8	小園良平	夕顔	1936年	東映 キャンパス	46.5 x 50.0
9	小園良平	夕顔	1939年	東映 キャンパス	63.8 x 72.9
10	小園良平	夕顔	1940年	東映 キャンパス	84.8 x 49.8
11	小園良平	夕顔	1941年	東映 キャンパス	100.0 x 80.8
12	小園良平	夕顔	1943年	東映 キャンパス	72.8 x 50.2
13	小園良平	夕顔	1946年	東映 キャンパス	73.4 x 60.0
14	小園良平	夕顔	1947年	東映 キャンパス	80.4 x 69.3
15	小園良平	夕顔	1952年	東映 キャンパス	91.3 x 60.6
16	小園良平	夕顔	1953年	東映 キャンパス	91.2 x 72.9
17	小園良平	夕顔	1954年	東映 キャンパス	116.8 x 91.2
18	小園良平	夕顔	1955年	東映 キャンパス	72.3 x 60.6
19	小園良平	夕顔	1956年	東映 キャンパス	53.1 x 45.8
20	小園良平	夕顔	1957年	東映 キャンパス	53.1 x 43.4
21	小園良平	夕顔	1960年	東映 キャンパス	106.0 x 97.1
22	小園良平	夕顔	1960年	東映 キャンパス	106.3 x 97.9
23	小園良平	夕顔	1962年	東映 キャンパス	88.2 x 91.6
24	小園良平	夕顔	1967年	東映 キャンパス	90.3 x 72.5
25	小園良平	夕顔	1967年	東映 キャンパス	96.7 x 90.8
26	小園良平	夕顔	1968年	東映 キャンパス	130.6 x 88.9
27	小園良平	夕顔	1974年	東映 キャンパス	100.0 x 100.0
28	小園良平	夕顔	1975年	東映 キャンパス	40.0 x 40.0
29	小園良平	夕顔	1976年	東映 キャンパス	73.0 x 53.0
30	小園良平	夕顔	1978年	東映 キャンパス	100.4 x 100.3
31	小園良平	夕顔	1988年	東映 キャンパス	100.0 x 72.8
32	小園良平	夕顔	1988年	東映 キャンパス	45.5 x 53.0
33	小園良平	夕顔	1988年	東映 キャンパス	85.4 x 52.8
34	小園良平	夕顔	1988年	東映 キャンパス	80.3 x 60.5

新刊映画小説全集(一) 邦画(二)

1	小園良平	夕顔	1987年	東映 キャンパス	17.4 x 25.6
2	小園良平	夕顔	1987年	東映 キャンパス	17.6 x 25.5
3	小園良平	夕顔	1987年	東映 キャンパス	17.5 x 25.5

神戸市立小磯記念美術館 展示室

1	上島三 (1900-1997)	1900年頃	神戸 キャンパス	73.0 × 116.6
2	石井三 (1902-1983)	?	神戸 キャンパス	119.5 × 96.3
3	石井三	1902年	神戸 キャンパス	189.5 × 160.7
4	小磯武平 (1903-1958)	1940年頃	神戸 キャンパス	71.7 × 40.6
5	小磯武平	1956年頃	神戸 キャンパス	80.3 × 93.2
6	小磯武平	1957年	神戸 キャンパス	98.9 × 91.0
7	小磯武平	1959年	神戸 港 (船に乗り込む)	116.5 × 115.0
8	小磯武平	1960年	神戸 キャンパス	90.9 × 118.8
9	小磯武平	1962年	神戸 港 (船に降り立つ)	116.3 × 59.0
10	小磯武平	1967年	神戸 キャンパス	116.5 × 81.3
11	小磯武平	1969年	神戸 キャンパス	138.2 × 139.7
12	小磯武平	1975年頃	神戸 キャンパス	91.9 × 90.5
13	相原雄 (1903-1993)	1945年頃	神戸 キャンパス	32.9 × 41.1
14	相原雄	1950年	神戸 キャンパス	112.2 × 145.5
15	相原雄	1952年	神戸 キャンパス	116.8 × 91.0
16	相原雄	1979年	神戸 キャンパス	97.2 × 149.5
17	相原雄	1984年	神戸 キャンパス	56.3 × 72.6
18	相原雄 (1904-1990)	1939-40年頃	リノカト・電	49.1 × 98.5
19	相原雄	1940年	リノカト・電	22.9 × 18.6
20	相原雄 (1917-2002)	1949年	神戸 キャンパス	72.3 × 91.0
21	相原雄	1951年	神戸 キャンパス	91.2 × 117.3
22	相原雄	1953年	神戸 キャンパス	194.0 × 190.0
23	相原雄	1953年	神戸 キャンパス	181.9 × 259.2
24	相原雄	1958年	神戸 キャンパス	183.1 × 172.0
25	相原雄	1960年	神戸 キャンパス	128.0 × 183.5
26	相原雄 (1924-2000)	1958年頃	神戸 キャンパス	91.0 × 60.3
27	相原雄	1960年	神戸 キャンパス	145.4 × 97.5
28	相原雄	1962年	神戸 キャンパス	140.8 × 97.4
29	相原雄	1962年	神戸 キャンパス	73.8 × 92.5
30	中島節子 (1924-1979)	1962年	神戸 キャンパス	130.5 × 182.1
31	中島節子	1964年	神戸 キャンパス	61.8 × 130.5
32	中島節子	1969年	神戸 キャンパス	62.0 × 130.5
33	中島節子 (1923-1983)	1969年	神戸 キャンパス	79.7 × 91.3
34	中島節子	1969年	神戸 キャンパス	116.4 × 71.1
35	中島節子	1969年	神戸 キャンパス	92.1 × 73.2
36	与波洋子 (1929-)	1950年	神戸 キャンパス	162.1 × 130.5
37	与波洋子	1960年	神戸 キャンパス	130.8 × 194.5
38	与波洋子	1963年	神戸 キャンパス	162.3 × 130.7
39	与波洋子	1963年	神戸 キャンパス	130.7 × 194.0
40	与波洋子	1967年	神戸 キャンパス	162.0 × 130.3
41	与波洋子	1971年	神戸 キャンパス	162.1 × 182.1

※ 欄外に示した数字は寸法の目安として記載です。

特別展 来て、見て、楽しむ！小磯武平ベストコレクション
平成20年7月15日(土)～9月3日(日)

神戸市立小磯記念美術館
〒658-0052 神戸市東灘区小磯町15-1-57 TEL:078-857-5889

小磯良平作品選Ⅱ—油彩—

〈展示室1〉

(同時開催／特別展「ユニマットコレクション
フランス近代絵画と珠玉のラリック展」)

〈展示室1・2・3〉

会期：平成29年9月16日（土）～11月12日（日）〔50日間〕

〈出品目録〉

★本年報の22頁に掲載

小磯良平作品選Ⅲ—油彩—

〈展示室1〉

(同時開催／特別展「生誕150年記念 藤島武二展」)

〈展示室1・2・3〉

会期：平成29年11月18日（土）～1月28日（日）〔57日間〕

〈出品目録〉

★本年報の27頁に掲載

小磯良平作品選 IV —油彩—

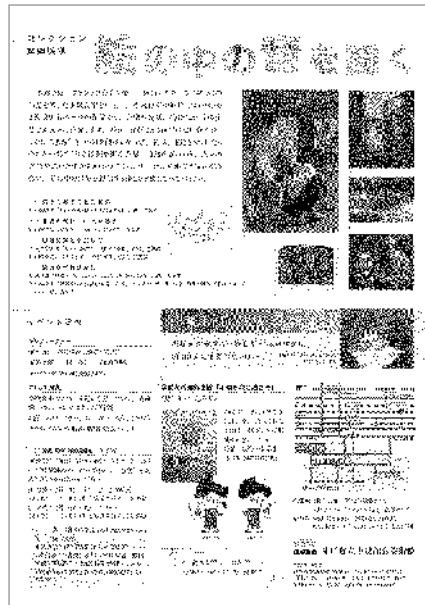
〈展示室1〉

コレクション企画展示 絵の中の音を聞く

〈展示室2・3〉

会期：平成30年2月17日（土）～4月15日（日）〔50日間〕

作品選 I では小磯良平の画業を通覧する油彩画34点展示。またコレクション企画展示では、絵画から聞こえることのない「音」をテーマに当館所蔵作品を展示し、様々な鑑賞の視点や楽しみ方を提示した。



〈A4チラシ〉

出品目録

コレクション企画展示

絵の中の 音を聞く

2018年2月17日(土) ~ 4月15日(日)

同時開催 小磯良平作品選Ⅳ
—油彩—



西村元三朗《対話》1952年 当館蔵

神戸市立小磯記念美術館 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5丁目7 TEL 078-857-5880

作品番号	作家名	作品名	制作年	寸法(縦×横cm)	技法・材質	備考
36	角野判治郎	海景	年不詳	60.3×80.6	油彩・キャンバス	
37	角野判治郎	底の雪	年不詳	65.8×53.1	油彩・キャンバス	
38	関口俊吾	ナブ・ハイの市	1944年	23.1×30.7	水彩・コンテ・紙	
39	関口俊吾	ニャン・ピンの市	1943年	22.6×30.1	水彩・コンテ・紙	
40	関口俊吾	黄色いキリスト像のある教会	1989年	38.0×46.4	油彩・キャンバス	
41	田村孝之介	海岸風景	1945年頃	52.9×73.2	油彩・キャンバス	
42	中西勝	マラケッシュ裏通り	1973年	51.0×66.0	油彩・キャンバス	
43	西村功	人形が運ばれてきた	年不詳	73.0×91.1	油彩・キャンバス	寄託
44	西村功	仕立屋さん	1969年	130.7×162.3	油彩・キャンバス	
45	西村功	メトロホームの人たち	1990年	80.4×116.6	油彩・キャンバス	
46	西村元三朗	段のある丘B	1949年	73.1×91.5	油彩・キャンバス	
47	古家新	荒磯	1939年	53.0×72.7	油彩・キャンバス	
48	梶井一夫	石切場(C)	1956年	130.5×97.5	油彩・キャンバス	
49	三木朋太郎	カーニユ風景	1927-31年頃	72.9×60.9	油彩・キャンバス	
50	元川嘉津美	モンマルトル風景	1979年	90.9×73.0	油彩・キャンバス	
IV 絵の中でおはなし						
51	小磯良平	雑誌を見る二人	1937年	40.0×32.0	鉛筆・紙	
52	小磯良平	母子像	1953年	91.2×72.9	油彩・キャンバス	
53	小磯良平	室内のバレリーナ	1966年	38.0×46.0	エッチング・紙	
54	小磯良平	室内	1976年	56.5×56.5	水彩・紙	
55	小磯良平	コートを着た人形	年不詳	65.4×52.8	油彩・キャンバス	
56	小磯良平	「風樹」第19回 明月(三)	1941年9月19日掲載	24.8×35.1	コンテ、水彩・紙	
57	小磯良平	「風樹」第67回 絶望と希望(八)	1941年11月7日掲載	24.8×35.1	コンテ、水彩・紙	
58	小磯良平	「風樹」第91回 破綻(一)	1941年12月1日掲載	27.2×36.6	コンテ、水彩・紙	
59	小磯良平	「人間拡張」第2回 野生の花(二)	1944年4月23日掲載	24.7×17.2	水彩、鉛筆・紙	
60	小磯良平	「古都」第91回 秋深い姉妹(五)	1962年1月7日掲載	19.0×29.7	インク・紙	
61	角野判治郎	モンバルナスのキキB	1928年頃	60.7×50.1	油彩・ボード	
62	角野判治郎	編物をする女	年不詳	53.5×45.2	油彩・キャンバス	
63	鴨居玲	二人	1965年	92.2×60.2	油彩・キャンバス	
64	関口俊吾	男の半身エチュード	1937年	80.4×65.4	油彩・キャンバス	
65	関口俊吾	トレマロ教会のゴーギャンの黄色いキリスト	1989年	55.2×46.3	油彩・キャンバス	
66	田中忠雄	みくにを来たらせ給え	1950年	112.2×145.5	油彩・キャンバス	
67	田村孝之介	群像	1935年	145.8×212.5	油彩・キャンバス	
68	西村功	ようこそ!どうぞ	1977年	162.1×130.3	油彩・キャンバス	
69	西村元三朗	対話	1952年	91.2×117.0	油彩・キャンバス	
70	林重義	将棋をするピエロとアルカン	1929-31年頃	45.7×53.0	油彩・キャンバス	
71	林重義	花売り	年不詳	45.7×53.2	油彩・キャンバス	寄託

コレクション企画展示 絵の中の“音”を聞く〈展示室2・3〉

I 絵から奏でられる音楽						
作品番号	作家名	作品名	制作年	寸法(縦×横cm)	技法・材質	備考
1	小磯良平	音楽	1954年	116.8×91.2	油彩・キャンバス	
2	小磯良平	静物(オルゴール人形のある)	1964年	116.5×91.3	油彩・キャンバス	
3	小磯良平	「積木の箱」第63回 綿アメ(一)	1967年7月7日掲載	19.1×29.6	インク・スクリーン・紙	
4	小磯良平	「積木の箱」第64回 綿アメ(二)	1967年7月8日掲載	19.1×29.5	インク・スクリーン・紙	
5	小磯良平	室内(A)のためのエスキース	1975年	65.1×50.4	木炭・紙	
6	小磯良平	リュートを弾く婦人	1975年頃	91.0×60.5	油彩・キャンバス	
7	小磯良平	リュートとバイオリン	1970年代	50.0×72.5	油彩・キャンバス	
8	小磯良平	バイオリンを持つ女	1973-74年頃	65.3×50.1	木炭・紙	
9	小磯良平	バイオリンを弾く女	1973-74年頃	65.1×50.0	パステル・紙	
10	石阪春生	こわれたオルガン(女のいる風景)	1981年	162.5×162.3	油彩・キャンバス	
11	今井朝路	唄ふ彼	1949年	24.1×33.1	油彩・カルトン	
12	田村孝之介	アンダルシアの踊り子	1964年	117.0×117.3	油彩・キャンバス	寄託
13	中島節子	トリオ	1956年	161.5×130.0	油彩・キャンバス	
14	中島節子	デュエット	1956年	146.0×97.3	油彩・キャンバス	
15	中島節子	コントラバスと人	1958年	162.0×96.8	油彩・キャンバス	
16	中島節子	オーケストラ	年不詳	48.5×64.5	水彩、インク・紙	
17	中島節子	コントラバスを弾く人	年不詳	60.8×35.9	コンテ・紙	
II 言葉の代わりに絵が語る						
18	小磯良平	森	1965-74年	89.7×145.7	油彩・キャンバス	
19	田中忠雄	聖誕譚	1952年	116.8×91.0	油彩・キャンバス	
20	田中忠雄	モーセ十戒を示す	1956年	194.0×112.7	油彩・キャンバス	
21	田中忠雄	クレネ人シモンとヴェロニカ	1960年	130.6×104.3	油彩・キャンバス	
22	田中忠雄	聖誕譚	1965年	41.0×54.8	リトグラフ・紙	
23	田中忠雄	ナザレの訪れ	1985年頃	57.5×45.0	リトグラフ・紙	
24	田中忠雄	空の鳥を見よ	1994年	53.3×72.8	油彩・キャンバス	
25	堀江優	ユダヤ	1980年	130.3×162.0	水彩・和紙	
26	堀江優	アブラハムとサラ	1973年	130.3×97.0	水彩・和紙	
III 風景に耳をすまして						
27	小磯良平	石切場	1936年頃	41.1×72.8	油彩・キャンバス	
28	小磯良平	工場	1960年	57.4×77.4	油彩・紙	
29	小磯良平	庭	1963年	72.6×60.8	油彩・キャンバス	
30	小磯良平	テニスコート	1959年	28.3×19.0	水彩・紙	
31	小磯良平	帆船のある風景	1960年	30.0×39.9	水彩・紙	
32	小磯良平	駅の改札口	年不詳	27.5×39.5	鉛筆・紙	
33	小磯良平	装幀2	1957-58年頃	19.2×26.1	水彩、インク・紙	
34	石阪春生	女のいる風景(時計)	1972年	162.3×162.3	油彩・キャンバス	
35	石阪春生	翼の城II	1971年	162.5×162.5	油彩・キャンバス	

小磯良平作品選Ⅳ—油彩—（展示室1）

作品番号	作家名	作品名	制作年	寸法(縦×横cm)	技法・材質	備考
1	小磯良平	自画像	1926年	80.2×52.5	油彩・キャンバス	
2	小磯良平	尼寺の庵寺	1923年	23.5×32.8	油彩・板	
3	小磯良平	雉鳴の里	1923年	23.4×32.7	油彩・板	
4	小磯良平	魚(さより)	1928-29年頃	27.0×45.5	油彩・板	
5	小磯良平	南仏ロード・カーニユ	1929年	38.0×45.5	油彩・板	
6	小磯良平	着衣の女	1929年	73.0×60.0	油彩・キャンバス	
7	小磯良平	夕顔	1929年	30.9×41.1	油彩・板	
8	小磯良平	裸婦	1930年	79.6×52.8	油彩・キャンバス	
9	小磯良平	化粧	1936年	161.0×111.0	油彩・キャンバス	寄託
10	小磯良平	バレリーナ	1935年	60.6×50.5	油彩・キャンバス	寄託
11	小磯良平	踊り子	1939年	72.8×60.6	油彩・キャンバス	寄託
12	小磯良平	桃とクルミのある静物	1939年	60.8×72.9	油彩・キャンバス	
13	小磯良平	K夫人像	1947年	80.4×65.5	油彩・キャンバス	
14	小磯良平	絵を描く男	1952年	91.0×60.5	油彩・キャンバス	
15	小磯良平	静物	1964年	114.7×116.5	油彩・紙(板に貼り付け)	
16	小磯良平	マヌキャン	1972年	100.2×100.4	油彩・キャンバス	
17	小磯良平	花	1978年頃	45.0×53.0	油彩・キャンバス	

特集：絵の中の女性たち—視線・所作から想像する—

18	小磯良平	踊り子	1935年	72.7×50.6	油彩・キャンバス	
19	小磯良平	裸婦	1937年	130.0×97.0	油彩・キャンバス	寄託
20	小磯良平	少女	1938年	34.9×22.3	油彩・キャンバス	
21	小磯良平	婦人像	1944年頃	37.5×31.7	油彩・キャンバス	
22	小磯良平	婦人像ポトレート	1948年	45.5×38.0	油彩・キャンバス	
23	小磯良平	裸婦	1946年頃	72.4×60.7	油彩・キャンバス	
24	小磯良平	椅子に寄る裸婦	1947年	80.3×53.1	油彩・キャンバス	
25	小磯良平	二人裸婦	1949年	129.5×90.0	油彩・キャンバス	
26	小磯良平	Y婦人像	1962年	53.0×45.4	油彩・キャンバス	
27	小磯良平	室内のバレリーナ	1967年	90.7×90.8	油彩・キャンバス	
28	小磯良平	腰かける婦人たち	年不詳	65.2×45.5	油彩・キャンバス	
29	小磯良平	裸婦	1976年	73.0×53.0	油彩・キャンバス	
30	小磯良平	外国婦人	年不詳	53.5×45.5	油彩・キャンバス	
31	小磯良平	婦人像(エステラ)	1984年	80.2×60.2	油彩・キャンバス	

備考欄に特に記載のない作品は全て当館蔵です。

KOBE CITY
KOISO MEMORIAL
MUSEUM OF ART

 神戸市立小磯記念美術館
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7 TEL.078-857-5880
<http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>

2. 平成29年度 特別展

夏休み特別企画「来て、見て、楽しむ！ 小磯良平ベストコレクション」

会期：平成29年7月15日（土）～9月3日（日）〔44日間〕

会場：展示室 1、2、3

小磯記念美術館の開館25周年を記念して、当館のコレクションの中から小磯良平の名作を紹介する展覧会。これまで当館で、画家の顕彰とともに行ってきた教育普及活動とコラボレーションし、夏休み特別企画として家族や子供でも楽しめる作品解説やイベント、ワークショップなどを実施した。展示室をそれぞれ、スタンダードに画業を紹介する「こいそさんハイライト」と、様々なエピソードを細かく織り交ぜて作品を解説する「こいそさんエキスパート」に分け、様々な来館者層に対応した。

主催／神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社
後援／NHK神戸放送局、神戸新交通株式会社、サンテレビジョン、ラジオ関西
協賛／一般財団法人みなと銀行文化振興財団

関連講座／「サインに読み解く小磯芸術の流れ」

8月11日（金・祝） 午後2時～

講師：廣田生馬（小磯記念美術館 学芸係長）



〈A4チラシ〉



〈図録〉

出品目録

来て! 見て! 楽しむ!



小磯良平ベスト

2017
7.15(土)~9.3(日) コレクション

主催／神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社
 後援／NHK神戸放送局、神戸新交通株式会社、サンテレビジョン、ラジオ関西
 協賛／一般財団法人みなと銀行文化振興財団

こいそさんハイライト — ぐるりと回れば全部わかる!

番号	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	備考
東京美術学校時代 — 期待される新人					
1	風景	1923年	油彩・キャンバス	60.1×72.4	
2	裸婦	1924年	油彩・キャンバス	72.0×52.5	
3	自画像	1926年	油彩・キャンバス	60.2×52.5	
滞欧期 — ヨーロッパで学んだこととは					
4	ブルターニュ・ソーゾン港	1928年	油彩・板	37.9×45.7	
5	南仏ロード・カーニュ	1929年	油彩・板	38.0×45.5	
6	青衣の女	1929年	油彩・キャンバス	73.0×60.0	
帰国後 — 西洋絵画へのオマージュ					
7	横たわる裸婦	1931年	油彩・キャンバス	73.1×116.8	
8	洋和服の二人	1933-34年頃	油彩・キャンバス	91.0×60.2	
9	化粧	1936年	油彩・キャンバス	161.0×111.0	武田藥品工業株式会社より寄託
戦中 — 作戦記録画の制作					
10	少女像(人物B)	1941年	油彩・キャンバス	100.0×80.3	
11	外国の兵士(「カリジャティ会見団」のためのエスキース)	1942年	油彩・キャンバス	65.2×90.6	
12	軍人の肖像(「カリジャティ会見団」のためのエスキース)	1942年	油彩・キャンバス	91.0×65.5	
戦後 — 家族との絆と制作への希望					
13	二人の少女	1946年	油彩・キャンバス	79.4×60.0	

神戸市立小磯記念美術館 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5丁目7 TEL 078-857-5880

番号	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	備考
14	K夫人像	1947年	油彩・キャンバス	80.4×65.5	
15	二人裸婦	1949年	油彩・キャンバス	129.5×90.0	
16	働く人びと	1953年	油彩・キャンバス	194.0×419.0	寄託
17	家族	1958年	油彩・キャンバス	106.0×97.1	
抽象の時代 — 壮年の挑戦					
18	花	1960年	油彩・紙	77.6×57.4	
19	室内	1964年	油彩 紙(板に貼り付け)	116.8×116.0	
20	リュートのある静物	1966年	油彩・キャンバス	139.4×130.7	
回帰 — 挑戦によって確かめたもの					
21	室内のバレリーナ	1967年	油彩・キャンバス	90.7×90.8	
22	リュートを弾く婦人	1975年頃	油彩・キャンバス	91.0×60.5	
23	人形三体	1975年頃	油彩・キャンバス	60.0×60.0	
24	N嬢	1977年	油彩・キャンバス	65.0×53.0	寄託
晩年 — 文化勲章受賞、それから—					
25	婦人像(エステラ)	1984年	油彩・キャンバス	80.2×60.2	
26	脚影の風景	1986年	油彩・キャンバス	100.0×72.8	

こいそさんエキスパート — こいそさんのこともっと知りたい？

番号	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	備考
デッサン、スケッチ — べんきょう、れんしゅう					
27	石膏像	1922年頃	木炭・紙	62.5×46.8	
28	婦人頭部	1929年	コンテ・紙	36.1×32.4	
29	月光	1939年	パステル、水彩・紙	63.6×45.6	
30	働く人・横を向く男	1953年	パステル、コンテ・紙	62.7×48.2	
31	母子像(A)	1954年	サンギース・紙	63.5×48.0	
32	男立像二態	1955年	サンギース・紙	63.5×48.0	
33	腰かける男	1955年	サンギース・紙	63.6×48.1	
34	手と足の習作	1955年	コンテ・紙	63.5×48.2	
35	裸婦(B)	1956年	油彩・紙	77.6×57.5	
36	横臥裸婦	1958年	サンギース・紙	47.4×64.0	
37	裸婦	1960年	油彩・紙	57.4×77.6	
38	腰かける少女	1965年	鉛筆・紙	51.0×35.6	
39	横向きの少女	1965年	鉛筆・紙	51.0×35.6	
40	婦人像(ポートレート)	1965年	鉛筆・紙	40.0×27.0	
41	婦人像(ポートレート)	1965年	鉛筆・紙	40.0×27.0	
42	舞台衣装	1983年	サンギース、白コンテ・紙	65.4×50.2	
サインの移り変わり — 本物のしるし					
43	和装婦人	1926年	油彩・キャンバス	91.0×72.0	
44	踊り子	1935年	油彩・キャンバス	72.7×50.6	
45	石切場	1936年頃	油彩・キャンバス	41.1×72.8	
46	着物の女	1936年	油彩・キャンバス	90.9×72.7	

番号	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	備考
47	少女	1938年	油彩・キャンバス	34.9×22.3	
48	踊り子	1940年頃	油彩・キャンバス	71.7×40.6	
49	母子	1943年	油彩・キャンバス	60.6×50.0	
50	花	1949年頃	彩色・紙	27.1×24.2	
51	牡丹	1950年	彩色・紙	39.2×58.8	
52	裸婦(A)	1956年	油彩・紙	77.8×57.4	
様々な画材・技法 — ためず、やってみる					
53	少女	1941年	パステル・紙	48.9×34.6	寄託
54	裸婦	1947年	パステル・紙	33.5×61.0	
55	ケイ・グリーン像	1972年	パステル・紙	59.1×44.1	
56	母子像	1953年	油彩・キャンバス	91.2×72.9	
57	インド風のコスチューム	1955年頃	リトグラフ・紙	66.6×53.0	
58	紫のコスチュームの人形	1984年	リトグラフ・紙	75.0×54.0	
59	鳩と婦人	1959年	フレスコ	105.0×130.0	
60	鳥	1963-64年頃	エッチング・紙	40.0×48.8	
61	蝶と蜂	1963-64年	エッチング・紙	39.0×46.0	
62	静物	1968年	エッチング・ アグアチント・紙	38.5×44.5	
63	「青春のお通り」第31回 ある雨の日に②	1965年	インク・紙	18.9×29.5	
64	「青春のお通り」第32回 花時計②	1965年	インク・紙	18.9×29.5	
モチーフ — こいぞさんのお気に入り					
65	かばちやのある静物	1957年	油彩・キャンバス	98.8×91.0	
66	時計のある静物	1968年	油彩・キャンバス	130.6×80.9	
67	魚(さより)	1928-29年頃	油彩・板	27.0×45.5	
68	びいどろ製蒸留器	1957年	水彩・鉛筆・紙	28.2×38.0	
69	バレリーナ	1935年	油彩・キャンバス	60.6×50.5	寄託
70	婦人像	1944年	油彩・キャンバス	73.0×53.0	
71	婦人像(ポートレート)	1937年	色鉛筆・コンテ・紙	33.1×24.7	
72	踊り子	1948年	油彩・キャンバス	65.5×53.0	寄託
73	肩掛けをした少女	1951年頃	油彩・キャンバス	73.0×60.7	神戸市蔵
74	西洋婦人(エステラ)	1982-84年頃	パステル・紙	65.2×50.1	
75	マスカン	1972年	油彩・キャンバス	100.2×100.4	
76	帽子のマスカン	1972年	鉛筆・紙	41.0×33.0	
77	傘をもったマスカン	1968-69年	モノチント・紙	53.3×38.0	
78	チェンバロの上の人形	1975年頃	油彩・キャンバス	65.0×80.2	
79	貴婦人の人形	1977年頃	リトグラフ・紙	65.8×50.0	
80	リュートとバイオリン	1970年代	油彩・キャンバス	50.0×72.5	
81	レッスン	1974年	水彩・紙	56.0×44.8	
82	リュートを持つ男	1974年	パステル・紙	65.1×50.1	
83	帽子の少女	1987年	パステル・紙	38.0×44.0	
西洋美術への関心 — むかしのお手本					
84	模写A	年不詳	鉛筆・紙	35.3×51.2	
85	模写B	年不詳	鉛筆・紙	35.5×51.0	

番号	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	備考
86	少女像	1935-36年頃	鉛筆・紙	49.1×32.2	
87	裸婦	1937年	油彩・キャンバス	130.0×97.0	武田薬品工業株式会社より寄託
88	桃とクルミのある静物	1939年	油彩・キャンバス	60.8×72.9	
89	スカーフの女	1940年	鉛筆・紙	49.3×32.1	
90	音楽	1954年	油彩・キャンバス	116.8×91.2	
91	二人の女	1955年	油彩・キャンバス	91.0×72.5	
92	二人の女	1955年	リトグラフ・紙	66.5×50.5	
93	描く婦人	1955年	リトグラフ・紙	68.6×50.6	
94	働く人	1959年	油彩・キャンバス	111.0×181.0	
95	群像	1959年	油彩・紙	57.3×77.4	
96	卓上静物	1960年	油彩・キャンバス	99.0×49.5	
97	森	1965-74年	油彩・キャンバス	69.7×145.7	
98	室内	1976年	水彩・紙	56.5×56.5	
暮らしの中で—「いつも」を絵にする					
99	父親の肖像	1925年頃	油彩・キャンバス	60.1×45.1	
100	椅子に寄る裸婦	1947年	油彩・キャンバス	80.3×53.1	
101	室生寺	1926年	鉛筆・紙	29.7×30.0	
102	神戸北野風景	1941年	鉛筆・紙	25.8×36.6	
103	肖像(巖平氏肖像)	年不詳	油彩・キャンバス	26.0×16.5	寄託
104	肖像(巖平氏肖像)	1941年	鉛筆・紙	28.9×26.7	寄託
105	異人館風景	1945年	鉛筆・紙	26.1×36.6	
106	眠る猫	1946年	墨彩・紙	25.0×35.5	
107	肖像(母)	1947年	鉛筆・紙	30.0×24.0	寄託
108	K夫人ポートレート	1950年	油彩・キャンバスボード	35.2×26.9	
109	淡路イザナギ神宮	1954年	油彩・キャンバス	60.3×80.3	
110	神戸風景	1957年	油彩・キャンバス	61.0×73.5	
111	K夫人像	1962年	鉛筆・紙	28.0×38.0	
112	御影風景	1962年	水彩・コンテ・紙	32.0×24.0	
113	階段と群像	1969年	エッチング、アクアチント、 水彩・紙	45.3×50.6	
114	花のあるベランダ風景	1972年	油彩・キャンバス	80.2×65.2	

※本展出品している作品は全て小磯良平によるものです。
※備考に記載のないものは全て神戸市立小磯記念美術館蔵です。

次回展覧会案内

2017年9月16日(土)～11月12日(日)

特別展 神戸開港150年・開館25周年記念 ユニマットコレクション
「フランス近代絵画と珠玉のラリック展-やすらぎの美を求めて-」
同時開催 「小磯良平作品選Ⅲ -油彩-」

KOBE CITY
KOISO MEMORIAL
MUSEUM OF ART

 神戸市立小磯記念美術館
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7 TEL.078-857-5880
<http://www.city.kobe.jp/koisomuseum/>

**特別展「ユニマットコレクション
フランス近代絵画と珠玉のラリック展」
(同時開催／小磯良平作品選Ⅱ—油彩—)**

会期：平成29年9月16日（土）～11月12日（日）〔50日間〕

会場：展示室 1、2、3

ユニマットグループの創業者・高橋洋二氏が長年にわたって収集したコレクションの中から、フランス近代絵画とルネ・ラリックのガラス作品を紹介する展覧会。絵画作品では、バルビゾン派のミレー、コロー、ドービニー、印象派のドガ、ルノワール、エコール・ド・パリのユトリロ、モディリアーニ、藤田嗣治など、代表的な作家の作品を展示した。ユニマットコレクションが初めて一挙に公開される機会となった。

主 催／神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社
後 援／NHK神戸放送局、神戸新交通株式会社、サンテレビジョン、ラジオ関西

記念講演会／「フランス近代美術入門—ユニマットコレクションをめぐって—」
10月29日（日） 午後2時～
講師：岡 泰正（小磯記念美術館 館長）

関連講座／「藤田嗣治が描く女性像、その視線と指先
—ユニマットコレクションから—」
11月3日（金・祝） 午後2時～
講師：高橋佳苗（小磯記念美術館 学芸員）



〈A 4 チラシ〉



〈B 3 ポスター〉



〈図録〉



出品目録

ユニマットコレクション

フランス近代絵画と 珠玉のラリック展

— やすらぎの美を求めて —

2017年9月16日(土) ~ 11月12日(日)

主催 / 神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社

後援 / NHK神戸放送局、神戸新交通株式会社、サンテレビジョン、ラジオ関西

特別展「ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展—やすらぎの美を求めて—」

番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	備考
I バルビゾン派の画家たち—自然への憧憬—						
1	ジャン=バティスト・カミーユ・コロー	ノートルダム近くの城壁跡	1854年	油彩、キャンバス	35.0×26.0	
2	ジャン=バティスト・カミーユ・コロー	農家の娘たち	1845- 1855年	油彩、キャンバス	38.7×24.4	
3	ジャン=バティスト・カミーユ・コロー	ジュイコットの想い出	1865- 1870年	油彩、キャンバス	65.0×106.0	
4	ナルシス=ヴィルジル・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	樹木のある風景	年不詳	油彩、板	23.9×32.2	
5	ナルシス=ヴィルジル・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	森の空き地	年不詳	油彩、キャンバス	77.5×100.4	
6	コンスタン・トロワイヨン	牧羊犬と羊	年不詳	油彩、キャンバス	34.0×54.0	
7	コンスタン・トロワイヨン	羊飼い	年不詳	油彩、キャンバス	46.0×55.0	
8	ジュール・デュブレ	沼地の牛	年不詳	油彩、キャンバス	60.5×73.5	
9	テオドール・ルソー	夕暮れ	年不詳	油彩、キャンバス	43.5×64.0	
10	テオドール・ルソー	フォンテーヌブローの森	1855- 1858年	油彩、キャンバス	64.8×104.1	
11	ジャン=フランソワ・ミレー	洗濯物を干す女	1854- 1856年	油彩、板	26.0×35.0	
12	エミール・シャルル・ランビネ	川の風景	1877年	油彩、キャンバス	53.3×74.9	
13	レオン=ヴィクトール・デュブレ	湿地	1854年	油彩、キャンバス	36.5×61.5	
14	シャルル=フランソワ・ドービニー	沼地の牛	1874年	油彩、キャンバス	54.0×81.0	
15	ル・シュヴァリエ・アルフレッド・ド・タニフ	森はずれの牧草地	年不詳	油彩、キャンバス	90.5×122.5	

神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5丁目7 TEL 078-957-5880

番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	備考
16	アンリ・ジョセフ・アルビニー	川のほとり	1904年	油彩、キャンバス	131.0×164.0	
17	アレクサンドル・ドゥフォー	養蜂場の春	年不詳	油彩、キャンバス	112.0×149.5	
18	ルイ＝エメ・ジャビー	川のある風景	年不詳	油彩、キャンバス	89.5×116.8	
19	イボリット・カミーユ・デルビー	ヨンス近くの岸辺	年不詳	油彩、板	32.4×60.0	
20	マリ＝ヴィクトール＝エミール・イゼンバール	洗濯場	年不詳	油彩、キャンバス	59.5×73.0	
21	マリ＝ヴィクトール＝エミール・イゼンバール	農場の風景	年不詳	油彩、板	45.5×60.0	
22	ウジェーヌ・アントワース＝サミュエル・ラヴィエイユ	花咲く木のある風景	1873年	油彩、キャンバス	34.3×44.4	
23	レオン・リシュ	沼のある風景	年不詳	油彩、キャンバス	60.9×73.5	
24	ビエール・エマニュエル・ダモア	早春	1888年	油彩、キャンバス	44.0×82.3	
25	ビエール・エマニュエル・ダモア	農場の入口	1893年	油彩、キャンバス	50.5×73.5	
26	アルベール・ガブリエル・リゴロ	ソローニュの霧氷	1896年	油彩、キャンバス	116.0×196.0	
27	レオン・ジュベール	城壁都市の眺め	年不詳	油彩、キャンバス	66.0×100.7	

II アカデミスムから印象派へー伝統と革新ー

28	セバastien・ブルドン	スザンヌと長老たち	年不詳	油彩、キャンバス	131.0×132.5	
29	フランソワ・ブーシェ	勝利のクビド	年不詳	油彩、キャンバス	60.0×80.0	
30	ジャック＝ルイ・ダヴィッド	ペリサリウスと子供	1780年頃	油彩、キャンバス	65.9×78.8	
31	ウジェーヌ・ドラクロワ	フォンテーヌブローのクリスティーヌ	1844年頃	油彩、キャンバス	31.5×39.5	
32	ジャン・バティスト・カミーユ・コロ	愛の秘密	1855- 1856年	油彩、キャンバス	33.0×61.0	
33	ナルス＝ヴィルジル・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	クビドから矢をとりあげるヴィーナス	1855年	油彩、キャンバス	67.5×39.0	
34	ジャン＝フランソワ・ミレー	フェリックス＝ピアネメ・ファルダンの肖像	1841年	油彩、キャンバス	73.3×60.6	
35	ジャン＝フランソワ・ミレー	犬を抱いた少女	1844- 1845年	油彩、キャンバス	65.5×54.5	
36	ジャン＝フランソワ・ミレー	眠れるニンフとサテュロス	1846- 1847年	油彩、キャンバス	38.1×30.3	
37	ギュスターヴ・クールベ	雪の断崖	1870年	油彩、キャンバス	54.0×65.5	
38	ジャン＝ジャック・エンネル	横たわる裸婦	年不詳	油彩、キャンバス	69.5×93.5	
39	ジャン＝ジャック・エンネル	マグダラのマリア	年不詳	油彩、キャンバス	43.0×61.5	
40	エマニュエル・ミシェル・ベンネル	森の中の裸婦	1880年	油彩、キャンバス	182.0×91.0	
41	アンリ・ファンタン＝ラトゥール	オンディーヌ	1880年頃	油彩、キャンバス	37.0×45.0	
42	レオン・リシュ	婦人の肖像	年不詳	油彩、キャンバス	73.2×51.5	
43	エドガー・ドガ	4人の踊り子たち	1892- 1895年	パステル、紙	47.6×60.0	
44	エドガー・ドガ	ルイ・ルアル夫妻の肖像のための習作	1904年	パステル、カルトン	110.0×99.0	
45	ビエール＝オーギュスト・ルノワール	花束	1877年	油彩、キャンバス	54.8×65.8	
46	ビエール＝オーギュスト・ルノワール	母と子（アリーヌと息子ビエール）素描	1885年頃	鉛筆、紙	47.0×34.5	
47	ビエール＝オーギュスト・ルノワール	母子像（アリーヌと息子ビエール）	1886年	油彩、キャンバス	81.0×65.0	
48	ビエール＝オーギュスト・ルノワール	髪を結う少女	1896年	油彩、キャンバス	55.0×46.5	
49	ビエール＝オーギュスト・ルノワール	泉（横たわる裸婦）	1905年	油彩、キャンバス	50.2×117.6	

III エコール・ド・パリの画家たちー都市の詩情と憂愁ー

50	アンソ・ド・トゥールーズ＝ロートレック	メイ・ペルフォート嬢	1895年	グアッシュ、カルトン	34.0×25.0	
51	ラウル・デュフィ	モーザルト	1915年	油彩、キャンバス	81.0×65.0	
52	ラウル・デュフィ	ルー・ディネスコ夫人の肖像	1934年	油彩、キャンバス	146.0×97.0	
53	ラウル・デュフィ	ルー・ディネスコ夫人の肖像 習作	1934年頃	鉛筆、紙	66.5×47.5	
54	モーリス・ユトリロ	パニーの教会	1925年	油彩、キャンバス	60.0×72.5	
55	カミーユ・ボンボワ	伝馬船を曳く馬	1928年	油彩、キャンバス	65.0×92.0	
56	カミーユ・ボンボワ	醸造所の見える風景	1930年頃	油彩、キャンバス	50.0×65.5	

番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	備考
57	カミーユ・ボンボワ	森の下草	1930年頃	油彩、キャンバス	70.0×88.0	
58	カミーユ・ボンボワ	サン＝キュキュファの池	1930年頃	油彩、キャンバス	60.0×92.0	
59	アメデオ・モディリアーニ	ルニア・デホフスカの肖像	1919年	油彩、カルトン	54.5×45.8	
60	ジョルジュ＝アンリ・ルオー	聖書による風景	年不詳	油彩、板	24.0×30.0	
61	キース・ヴァン・ドンゲン	婦人の肖像	年不詳	油彩、キャンバス	73.0×60.0	
62	アンドレ・ドラン	肩脱ぎの女	1928-1929年	油彩、キャンバス	100.0×81.0	
63	アンドレ・ドラン	バラ	1930年	油彩、キャンバス	45.7×54.5	
64	アンドレ・ドラン	女性像	1934-1939年	油彩、キャンバス	42.0×31.0	
65	アンドレ・ドラン	ペールをかぶった女性の肖像	1913年頃	鉛筆、紙	63.0×47.0	
66	藤田嗣治	バラ	1922年	油彩、キャンバス	81.0×65.0	
67	藤田嗣治	長い髪のユキ	1923年	油彩、キャンバス	100.0×65.0	
68	藤田嗣治	横たわる裸婦（ユキ）	1924年	油彩、キャンバス	54.0×73.0	
69	藤田嗣治	2人の裸婦	1926年	油彩、キャンバス	50.0×73.0	
70	藤田嗣治	横たわる裸婦（マドレーヌ）	1932年	油彩、絹	69.0×99.0	
71	藤田嗣治	立てる裸婦	1934年	ペン・インク・墨、紙	164.2×71.6	
72	藤田嗣治	猫	1939年	墨・彩色、絹	48.5×57.5	
73	シャイム・ステイン	ブルターニュの婦人	年不詳	油彩、カルトン	27.0×18.5	

IV アール・デコのきらめき—ルネ・ラリックのガラス工芸—

74	ルネ・ラリック	蓋物「4匹のスカラベ」	1911年	色ガラス、プレス成形、フロスト	5.8×8.5	
75	ルネ・ラリック	香水瓶「バラの形の女性像」	1912年	無色ガラス、プレス成形、フロスト、ハチネ	13.0×8.4×4.7	
76	ルネ・ラリック	蓋物「戯れるキュービッド」	1913年	無色ガラス、プレス成形、フロスト、ハチネ	4.1×6.6×8.6	
77	ルネ・ラリック	蓋物「白鳥」	1919年	無色ガラス、プレス成形、フロスト、ハチネ	4.1×6.6×8.6	
78	ルネ・ラリック	香水瓶「アンフィトリテ（海の女神）」	1920年	本体：色ガラス、型吹き成形、フロスト 栓部：色ガラス、プレス成形、フロスト	9.8×6.5×4.0	
79	ルネ・ラリック	蓋物「ウブ」	1921年	オパールセントガラス、プレス成形	5.2×14.0	
80	ルネ・ラリック	蓋物「東京」	1921年	オパールセントガラス、プレス成形	5.2×17.3	
81	ルネ・ラリック	水差し「シレーヌと蚌」	1911年	本体：無色ガラス、型吹き成形 栓部：無色ガラス、プレス成形	38.7×17.1	
82	ルネ・ラリック	花瓶「バッタ」	1913年	色ガラス、型吹き成形、ハチネ	26.8×24.6	
83	ルネ・ラリック	立像「笛奏者」	1919年	オパールセントガラス、プレス成形	20.2×9.9	
84	ルネ・ラリック	鉢「シレーヌ（海の精）」	1920年	無色ガラス、プレス成形、フロスト、ハチネ	6.8×36.0	
85	ルネ・ラリック	鉢「シレーヌ」	1920年	オパールセントガラス、プレス成形	5.5×36.8	
86	ルネ・ラリック	鉢「マルティエグ」	1920年	色ガラス、オパールセントガラス、プレス成形	6.0×36.0	
87	ルネ・ラリック	水差し「葡萄」	1920年	本体：無色ガラス、型吹き成形、ハチネ 栓部：無色ガラス、プレス成形、ハチネ	27.3×11.7×6.9	
88	ルネ・ラリック	インク壺「黒イチョ」	1920年	本体：オパールセントガラス、プレス成形、ハチネ 栓部：オパールセントガラス、プレス成形、ハチネ	5.5×16.0	
89	ルネ・ラリック	燭台「カリアチード」	1923年	無色ガラス、プレス成形、ハチネ、フロスト	27.6×10.8	

番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	備考
90	ルネ・ラリック	燭台「カリアチード」	1923年	無色ガラス、プレス成形、パチネ、フロスト	27.8×11.4	
91	ルネ・ラリック	立像「泉の神ダフネ」	1924年	透明ガラス、プレス成形、フロスト	71.0×13.8×10.4	
92	ルネ・ラリック	立像「スザンヌ」	1925年	オパールセントガラス、プレス成形、フロスト	22.7×18.0	
93	ルネ・ラリック	置き物（置き時計）「昼と夜」	1926年	色ガラス、プレス成形、フロスト 金属製台座	37.5×31.7	
94	ルネ・ラリック	花瓶「パッカスの巫女たち」	1927年	オパールセントガラス、プレス成形、フロスト	24.0×18.6	
95	ルネ・ラリック	鉢「天使」	1930年	オパールセントガラス、プレス成形	9.6×37.1	
96	ルネ・ラリック	水差しグラスセット 「オレンジード/ヤッファ」	1931年	色ガラス、型吹き成形	水差し：23.2×12.3 コップ：各12.0×7.6	
97	ルネ・ラリック	花瓶「オルリー」	1935年	無色ガラス、プレス成形	16.8×22.0	
98	ルネ・ラリック	花瓶「蝶」	1936年	無色ガラス、プレス成形、パチネ、フロスト	22.8×14.5	
99	オーギュスト・ルノワール (協力：リシャール・キノ)	タンバリンを持った踊り子	1918年	ブロンズ	60.0×43.0	※特別出品 小磯記念美術館蔵
100	オーギュスト・ルノワール (協力：リシャール・キノ)	あし笛を吹く人	1918年	ブロンズ	60.0×43.0	※特別出品 小磯記念美術館蔵

※備考欄に記載のないものは全てユニマットコレクション

小磯良平作品選Ⅱ

1	小磯良平	自画像	1926年	油彩・キャンバス	80.2×52.5	
2	小磯良平	御影の風景	1986年	油彩・キャンバス	100.0×72.8	
3	小磯良平	ブルターニュ・ソーゾン港	1928年	油彩・布	37.9×45.7	
4	小磯良平	着衣の女	1929年	油彩・キャンバス	73.0×60.0	
5	小磯良平	着物の女	1936年	油彩・キャンバス	90.9×72.7	
6	小磯良平	桃とクルミのある静物	1939年	油彩・キャンバス	60.8×72.9	
7	小磯良平	踊り子	1935年	油彩・キャンバス	72.7×50.6	
8	小磯良平	踊り子	1939年	油彩・キャンバス	72.8×60.6	寄託
9	小磯良平	踊り子	1940年頃	油彩・キャンバス	71.7×40.6	
10	小磯良平	踊り子	1948年	油彩・キャンバス	65.5×53.0	寄託
11	小磯良平	横たわる裸婦	1931年	油彩・キャンバス	73.1×116.8	
12	小磯良平	二人裸婦	1949年	油彩・キャンバス	129.5×90.0	
13	小磯良平	横向きの裸婦	1955年	油彩・キャンバス	72.8×60.6	神戸市蔵
14	小磯良平	森	1985-1974年	油彩・キャンバス	89.7×145.7	
15	小磯良平	マスキャン	1972年	油彩・キャンバス	100.0×100.4	

※備考欄に記載のないものは全て当館蔵

次回展覧会案内

2017年11月19日(土)～2018年1月28日(日)

特別展 神戸開港150年・開館25周年記念 生涯150年記念 藤島武二展

同時開催 小磯良平作品選Ⅲ-油彩-

KOBE CITY
KOISO MEMORIAL
MUSEUM OF ART



神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7 TEL.078-857-5880
http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/

特別展「生誕150年記念 藤島武二展」

(同時開催／小磯良平作品選Ⅲ—油彩—)

会期：平成29年11月18日（土）～平成30年1月28日（日）〔57日間〕

会場：展示室 1、2、3

近代洋画の巨匠として知られる藤島武二の生誕150年を記念する回顧展。藤島武二は、小磯良平の東京美術学校時代の師であり、当館で藤島武二と小磯良平を同時に展示出来る点で意義深い展覧会となった。本展では、初期から晩年に至る代表作を中心に、グラフィックデザインの資料、藤島と関係の深い他作家作品などを展示し、奥深い藤島の芸術世界を紹介した。

主催／神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社
 後援／NHK神戸放送局、神戸新交通株式会社、サンテレビジョン、ラジオ関西

記念講演会／「藤島武二と小磯良平」

11月23日（木・祝） 午後2時～
 講師：廣田生馬（小磯記念美術館 学芸係長）

関連講座／「藤島武二と海景画」

1月14日（日） 午後2時～
 講師：高橋佳苗（小磯記念美術館 学芸員）



〈A 4 チラシ〉



〈B 3 ポスター〉



〈図録〉

出品目録

生誕150年記念

藤島武二展

2017年11月18日(土)～2018年1月28日(日)

主催 / 神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社

後援 / NHK神戸放送局、神戸新交通株式会社、サンテレビジョン、ラジオ関西

特別展「生誕150年記念 藤島武二展」 ※作者名の表記のないものはすべて藤島武二作品です。 ※会期中、12/22より一部作品が入れ替わります。

【藤島武二展 第1会場】

出品No	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(縦×横cm)	所蔵先	備考
1	1 貴田常信 赤本松図	江戸中期頃	紙本着画・淡彩	104.5×43.4	個人蔵	前期
2	3 川端玉章 蓬莱山	明治後期	絹本着色	119.0×50.0	個人蔵	後期
3	4 文殊菩薩像	不詳	紙本着画	65.0×45.5	光臨山寺	
4	5 曾山幸彦 上野東照宮図	1890頃	油彩・カンヴァス	60.5×100.0	鹿児島市立美術館	
5	6 山本芳華 婦人像	不詳	油彩・カンヴァス	101.5×73.0	東京藝術大学	
6	7 桜の美人	1892-93頃	油彩・カンヴァス	56.0×38.0	石水博物館	
7	8 女の顔	1893-94頃	鉛筆・パステル・紙	62.4×48.0	石水博物館	
8	9 桜餅(習作)	1893頃	油彩・カンヴァス	67.0×42.5	鹿児島市立美術館	
9	10 黒田清輝 アトリエ	1890	油彩・カンヴァス	72.8×60.5	鹿児島市立美術館	
10	12 道通	1897	油彩・カンヴァス	38.4×50.0	東京藝術大学	
11	13 池田納涼	1898	油彩・カンヴァス	152.0×194.4	東京藝術大学	
12	14 海浜風景	不詳	油彩・板	23.3×32.9	鹿児島県立美術館センター・美術館	
13	15 漸次み	1902頃	油彩・板	23.8×33.0	鹿児島市立美術館	
14	16 宮之崎島津家十六代長丸像	1902	油彩・カンヴァス	76.0×57.5	個人蔵	
15	17 島津久治像	不詳	油彩・カンヴァス	81.0×72.5	個人蔵・鹿児島県立美術館センター・美術館	
16	18 自画像	1902	インク・紙	16.2×14.5	個人蔵	前期
17	19 婦人と朝顔	1904	油彩・カンヴァス	46.0×45.6	個人蔵	
18	20 夢想	1904	油彩・カンヴァス	46.6×32.3	横浜美術館	
19	21 黒(与謝野) 品子「みだれ髪」	1901	装幀	19.5×8.6	明星大学	
20	22 与謝野枝幹「鼓幹子」	1901	挿絵	18.6×12.7	個人蔵	
21	23 与謝野品子「小窓」	1905	装幀、挿絵	18.8×8.8	千葉市美術館	
22	24 与謝野枝幹・品子「毒草」	1904	装幀、口絵	15.4×16.0	千葉市美術館	
23	25 川上金彌・森重「はな」	a. 1905(第4版) b. 1903(第3版)	装幀、挿絵	23.6×15.6	個人蔵	

神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5丁目7 TEL 078-857-5880

品番	作番号	作品名	制作年	技法 素材	サイズ (縦×横cm)	所蔵先	備考
24	26	ゲアハルト・ハウプトマン著、森岡外訳「寂しき人々」	1911	装幀	22.2×15.4	個人蔵	
25	27	与謝野晶子「青海流」	1912	装幀	19.2×13.0	個人蔵	
26	28	与謝野晶子「春泥集」	1913 (第7版)	装幀	19.4×13.0	個人蔵	
27	29	与謝野晶子「夏より秋へ」	1914	装幀	19.5×13.0	個人蔵	
28	30	与謝野晶子「秋と雨」	1915	装幀	19.8×13.2	個人蔵	
29	31	与謝野晶子「晶子短歌全集」第一巻	1920 (第4版)	装幀、口絵	19.4×13.6	個人蔵	
30	32	「世界権体美術全集」第六巻	1935 (再版)	装幀	31.2×23.1	個人蔵	
31	33	「文芸界」第一号	1902	口絵	22.5×15.4	鹿児島市立美術館	
32	34	「文芸界」第二号	1902	口絵	22.5×15.4	個人蔵	
33	35	「明星」巳年第一号	1905	表紙絵	26.1×18.6	千葉市美術館	
34	36	「明星」午歳第一号	1906	表紙絵	26.1×18.6	千葉市美術館	
35	37	「中学世界」第八巻第一号	1905	表紙絵	22.7×14.8	個人蔵	
36	38	「中学世界」第八巻第十四号	1905	表紙絵	22.7×14.8	個人蔵	
37	39	「中学世界」第十五巻第一号	1912	表紙絵	22.7×14.8	個人蔵	
38	40	「三田文学」第二巻第二号	1911	表紙絵	22.4×15.2	個人蔵	
39	41	「スバル」第四年第十号	1912	表紙絵	21.0×14.6	個人蔵	
40	42	「堂文」第三年第十一号	1912	表紙絵	22.0×15.2	個人蔵	
41	43	「キング」第一巻第三号	1925	表紙絵	21.8×14.6	個人蔵	
42	44	春の使者	1901頃	絵はがき		鹿児島市立美術館	
43	45	三光 (星・日・月)	1905	絵はがき		個人蔵	
44	46	美人と自由	1905	絵はがき		個人蔵	
45	47	花と虫 夏の虫 (カミキリムシ)	1905	絵はがき		個人蔵	
46	48	花と虫 いらとんぼ	1905	絵はがき		個人蔵	
47	49	花と虫 蝶	1905	絵はがき		個人蔵	
48	51	鳥籠	1906	絵はがき		個人蔵	
49	55	裸婦	不詳	鉛筆・紙	13.0×6.7	長島美術館	
50	56	裸婦	不詳	鉛筆・紙	13.0×6.7	長島美術館	
51	57	フェルナン・コルモン 海を見る少女	1882	油彩・カンヴァス	123.0×155.0	長崎県立美術館	
52	58	エミール・オーギュスト・ カロリュス＝デュラン アンドロメダ	1887頃	油彩・カンヴァス	210.0×95.0	横浜美術館 (寄贈作品)	
53	59	裸婦	1906頃	油彩・カンヴァス	79.8×75.4	三重県立美術館	
54	61	裸婦素描	1906-07	鉛筆・紙	30.7×24.0	個人蔵	前期
55	62	巴里風景の記念	1906-07	油彩・カンヴァス	89.6×63.1	個人蔵	
56	63	ヴェルサイユ風景	1906-07	油彩・カンヴァス	72.7×91.0	石川県立美術館	
57	66	公園の老婦人	1906-07	鉛筆、水彩・紙	17.8×10.7	個人蔵	前期
58	67	カフェの中	1906-07	鉛筆・紙	17.8×10.7	個人蔵	後期
59	68	リュクサンブル公園の一隅	1906-07	コンテ、インク、水彩・紙	19.6×12.7	個人蔵	後期
60	70	ジョチャラ	1908-09	油彩・カンヴァス	45.5×38.0	石川県立美術館	
61	71	イタリヤ婦人像	1908-09	油彩・カンヴァス	64.9×55.0	東京藝術大学	
62	72	老人像	1908-09	油彩・カンヴァス	59.0×43.8	佐賀県立美術館	
63	73	ルツェルン	1908	油彩・紙	23.5×32.8	石川県立美術館	
64	74	糸杉 (アラスカテイ、ヴィラ・ファルコニエリ)	1908	油彩・紙	36.9×19.7	ポーラ美術館	
65	75	ローマ風景	1908	油彩・紙	15.8×22.0	三重県立美術館	
66	76	ローマの遺跡	1908-09	油彩・紙	35.1×26.2	石川県立美術館	
67	77	糸杉 (ヴィラ・ファルコニエリ)	1908-09	油彩・カンヴァス	39.5×36.6	石川県立美術館	
68	78	噴水	1908-09	油彩・紙	32.0×22.5	鹿児島市立美術館	
69	79	カーサ・ディ・ヴェッティ (ボンベイ遺跡)	1908-09	油彩・紙	34.5×26.0	ワッドワンの美術館	
70	80	アッシン風景	1908-09	油彩・カンヴァス	23.3×33.0	横浜美術館	
71	81	ラファエロ壁画 「スイスの土官たち (ボルセーナのミサ 部分)」模写	1908-09	油彩・カンヴァス	80.3×75.3	東京藝術大学	
72	82	ローマの馬車	1908-09	水彩・紙	11.0×15.0	鹿児島市立美術館	後期
73	83	ローマの噴水	1908-09	墨・紙	17.5×12.5	鹿児島市立美術館	
74	84	草の香	1908-09	鉛筆、水彩・紙	21.2×27.7	個人蔵	前期
75	85	うつつ	1913	油彩・カンヴァス	64.0×52.0	東京国立近代美術館	
76	86	【うつつ】 画稿	1913	鉛筆・紙	27.3×18.3	個人蔵	前期
77	87	花籠	1913	油彩・カンヴァス	64.7×42.4	京都国立近代美術館	

【藤島武二展 第2会場】

品目	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(縦×横×cm)	所蔵先	備考	
78	89	匂い	1915	油彩・カンヴァス	69.5×76.0	東京国立近代美術館	
79	90	山中湖畔の朝	1916	油彩・カンヴァス	80.7×80.4	福岡県立美術館	
80	92	裸婦	1917頃	油彩・カンヴァス	45.2×37.9	三重県立美術館	
81	93	アルチシヨ	1917	油彩・カンヴァス	89.5×97.0	東京国立近代美術館	
82	85	騎馬婦人像	1918頃	油彩・厚紙	65.0×45.5	長島美術館	
83	96	カンビドリオのあたり	1919	油彩・カンヴァス	81.8×94.4	2点蔵 大阪新美術館建設準備室	
84	97	カンビドリオのあたり 画稿(右)	1919頃	鉛筆・水彩・紙	15.8×11.3	個人蔵	前期
85	98	カンビドリオのあたり 画稿(左)	1919頃	鉛筆・水彩・紙	15.8×11.8	個人蔵	前期
86	99	支那服をまとへる少女	1920	油彩・カンヴァス	33.2×21.2	筑西市立美術館	
87	100	椅子に寄る裸婦	1920頃	パステル・紙	32.5×24.2	個人蔵	前期
88	101	鏡の前の裸婦	1920頃	鉛筆・紙	25.4×18.4	個人蔵	後期
89	105	虚構三部作	1924	水彩、油彩、パステル、 本墨、フェイク紙	左:77.1×29.8 中:75.6×84.2 右:77.1×29.3	石川県立アートセンター美術館	
90	106	飲酒置	1927	油彩・カンヴァス	51.8×39.5	鹿児島市立美術館	
91	107	婦人像	1927頃	鉛筆・紙	28.2×24.0	個人蔵	
92	108	ピサネロロ(シネブラ・デステの肖像)模写	不詳	油彩・カンヴァス	42.0×32.0	鹿児島市立美術館	
93	109	裸婦	不詳	油彩・カンヴァス	83.0×51.0	佐賀県立美術館	
94	111	赤布の少女	不詳	油彩・紙	7.8×6.3	鹿児島市立美術館	
95	112	巫女模倣	不詳	水彩・紙	24.0×13.0	鹿児島市立美術館	
96	114	裸婦	不詳	鉛筆・水彩・紙	28.0×23.0	個人蔵	
97	115	菊(湖畔静物)	1928	油彩・カンヴァス	98.5×91.0	個人蔵	
98	117	鳥羽の日の出	1931	油彩・カンヴァス	72.8×100.0	鹿児島市立美術館	
99	118	太陽のある風景 湖畔	1931	油彩・カンヴァス	33.7×45.7	ウツドワン美術館	
100	119	湖畔風景	1931	油彩・カンヴァス	33.8×45.9	鹿児島市立美術館	
101	120	湖畔の灯台	1931頃	油彩・カンヴァス	22.0×44.0	個人蔵	
102	122	大洗海岸	1931	油彩・カンヴァス	73.0×91.0	大分県美術館	
103	123	大王様に打ち寄せる怒濤	1932	油彩・カンヴァス	73.3×100.0	三重県立美術館	
104	124	大王様の日の出	1932	油彩・紙	15.6×22.7	茅一ラ美術館	
105	125	大王崎	1932	油彩・カンヴァス	53.0×65.0	奈良博物館分館	
106	126	杏花の村	1933	油彩・紙	15.5×22.7	鹿児島市立美術館	
107	127	台湾旅	1933	油彩・カンヴァス	41.0×32.0	佐賀大学美術館	
108	128	襦袢着衣	1933	パステル・紙	34.0×27.0	鹿児島市立美術館	
109	129	台南聖廟	1933	パステル・紙	17.0×26.0	鹿児島市立美術館	
110	130	委研花	1933-35	鉛筆、パステル・紙	36.2×27.5	個人蔵	前期
111	131	虞秀霞	1933-35	鉛筆、パステル・紙	15.7×11.7	横浜区立美術館	
112	132	婦人像	不詳	パステル・紙	35.7×27.5	鹿児島県立美術館センター事務所	
113	133	台南聖廟	1933-35	油彩・カンヴァス	37.9×55.7	宮崎県立美術館	
114	134	台南聖廟	1933-35	パステル・紙	17.7×24.8	個人蔵	前期
115	135	台南聖廟の湧水戸	1933-35	コンテ・紙	23.4×18.1	個人蔵	後期
116	136	新高山の観	1934	油彩・カンヴァス	33.5×45.8	個人蔵	
117	137	山上の日の出	1934	油彩・カンヴァス	91.7×125.0	京都国立近代美術館	
118	138	港の朝暈	1934	油彩・カンヴァス	44.5×69.5	東京国立近代美術館	
119	140	橋	1934	絹本墨画	22.0×28.0	鹿児島市立美術館	
120	141	蕨	不詳	墨・水彩・紙	40.7×52.8	個人蔵	前期
121	142	柿と葡萄と葉	不詳	墨・水彩・紙	52.8×40.7	個人蔵	後期
122	143	室戸岬遠望	1935	油彩・カンヴァス	68.0×62.8	奈良博物館分館	
123	145	小豆島の春	1936	油彩・カンヴァス	37.8×45.5	ポーラ美術館	
124	146	日の出	1930年代	油彩・カンヴァス	8.5×15.5	個人蔵	
125	147	蒙古高原の日の出	1937	パステル・紙	26.0×35.0	鹿児島市立美術館	
126	148	蒙古の日の出	1937	パステル・紙	26.5×35.0	鹿児島市立美術館	
127	149	蒙古の日の出	1937	油彩・カンヴァス	72.5×100.0	鹿児島県立美術館センター事務所	
128	150	日の出	不詳	パステル・紙	28.3×36.0	個人蔵	後期
129	151	河のある風景	不詳	パステル・紙	28.2×36.0	個人蔵	前期
130	152	麻姑献寿 画稿	1937頃	鉛筆・紙	22.8×20.3	個人蔵	後期
131	153	中西風景	1938	油彩・カンヴァス	73.0×100.3	鹿児島市立美術館	
132	154	秋到天	1938	油彩・カンヴァス	91.0×87.5	大塚美術館	

出品No	作者名	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(縦×横cm)	所蔵先	備考
133	166	蘇州河遊覧の跡 画稿	1938	コンテ、鉛筆、水彩、紙	27.5×36.2	個人蔵	前期
134	157	少女	1940	油彩・カンヴァス	45.5×37.9	鹿児島市立美術館	
135	159	裸婦	1942	パステル・紙	28.0×19.0	鹿児島市立美術館	後期
136	160	港の朝陽	1943	油彩・紙	18.5×24.0	石川県立アリス・アート美術館	
137	161	本郷 新 薩島武二騎像	1956	ブロンズ	86.3×71.4×61.5	鹿児島市立美術館	

「洋画アカデミズムを担った師弟」(「薩島武二展 第3会場」・「小磯良平作品選Ⅲ-油彩-」)

138	60	裸体習作	1906-07	油彩・カンヴァス	80.5×53.9	鹿児島市立美術館	
139	64	セース河畔	1906-07	油彩・カンヴァス	37.5×53.1	三重県立美術館	
140	65	西洋婦人像	1906-07	油彩・カンヴァス	58.3×39.1	兵庫県立石見美術館	
141	88	朝顔風景	1913	油彩・カンヴァス	63.5×89.6	三重県立美術館	
142	103	橋手千代之助像	不詳	油彩・カンヴァス	71.3×59.3	東京大学平賀総合学教室	
143	110	裸婦	1929	油彩・カンヴァス	45.5×37.9	鹿児島市立美術館	
144	113	裸婦	1928頃	鉛筆・紙	22.0×27.0	鹿児島市立美術館	
145	116	ロジェストヴェンスキーを畏れる東郷元帥	不詳	油彩・カンヴァス	45.6×76.0	鹿児島県立美術館センター・常設館	
146	121	浴(大洗)	1931	油彩・カンヴァス	33.3×45.6	石川県立アリス・アート美術館	
147	139	神戸港の朝陽	1935	油彩・カンヴァス	49.0×59.5	京都府美術館	
148	155	蘇州河遊覧の跡	1938	油彩・カンヴァス	41.0×53.0	佐賀県立美術館	
1	小磯良平	裸婦	1924	油彩・カンヴァス	72.0×52.5	神戸市立小磯記念美術館	
2	小磯良平	裸婦	1930	油彩・カンヴァス	79.6×52.8	神戸市立小磯記念美術館	
3	小磯良平	二人裸婦	1949	油彩・カンヴァス	129.5×90.0	神戸市立小磯記念美術館	
4	小磯良平	風景	1923	油彩・カンヴァス	80.1×72.4	神戸市立小磯記念美術館	
5	小磯良平	父親の肖像	1925頃	油彩・カンヴァス	60.1×45.1	神戸市立小磯記念美術館	
6	小磯良平	宮崎辰雄氏像	1980頃	油彩・カンヴァス	60.9×45.7	神戸市立小磯記念美術館	
7	小磯良平	魚(さより)	1928-29頃	油彩・紙	27.0×45.5	神戸市立小磯記念美術館	
8	小磯良平	プルーターニュー・ソーゾン港	1928	油彩・カンヴァス	37.9×45.7	神戸市立小磯記念美術館	
9	小磯良平	宵衣の女	1929	油彩・カンヴァス	73.0×60.0	神戸市立小磯記念美術館	
10	小磯良平	南仏ロード・カーニユ	1929	油彩・紙	38.0×45.5	神戸市立小磯記念美術館	
11	小磯良平	化粧	1936	油彩・カンヴァス	161.0×111.0	神戸市立小磯記念美術館	
12	小磯良平	裸婦	1937	油彩・カンヴァス	130.0×97.6	神戸市立小磯記念美術館	
13	小磯良平	外国の兵士(「カリジャティ会見団」のためのエスキース)	1942	油彩・カンヴァス	65.2×90.6	神戸市立小磯記念美術館	
14	小磯良平	軍人の肖像(「カリジャティ会見団」のためのエスキース)	1942	油彩・カンヴァス	91.0×65.5	神戸市立小磯記念美術館	
15	小磯良平	ビルマの人(「ビルマ独立式典団」のためのエスキース)	1943	油彩・カンヴァス	72.6×50.2	神戸市立小磯記念美術館	
16	小磯良平	神戸風景	1957	油彩・カンヴァス	61.0×73.5	神戸市立小磯記念美術館	
17	小磯良平	淡路イザナ千神宮	1954	油彩・カンヴァス	60.3×80.3	神戸市立小磯記念美術館	
18	小磯良平	御影の風景	1986	油彩・カンヴァス	100.0×72.6	神戸市立小磯記念美術館	
19	小磯良平	和装婦人	1926	油彩・カンヴァス	91.0×72.0	神戸市立小磯記念美術館	
20	小磯良平	懐たわる裸婦	1931	油彩・カンヴァス	73.1×116.8	神戸市立小磯記念美術館	
21	小磯良平	隣り子	1940頃	油彩・カンヴァス	71.7×40.6	神戸市立小磯記念美術館	
22	小磯良平	婦人像	1944	油彩・カンヴァス	73.0×53.0	神戸市立小磯記念美術館	
23	小磯良平	横向きの裸婦	1955	油彩・カンヴァス	72.8×60.6	神戸市蔵	
24	小磯良平	室内の少女	1956	油彩・カンヴァス	97.0×106.0	神戸市立小磯記念美術館	
25	小磯良平	室内のパノラマ	1967	油彩・カンヴァス	90.7×90.8	神戸市立小磯記念美術館	
26	小磯良平	リュートを弾く婦人	1975	油彩・カンヴァス	91.0×60.5	神戸市立小磯記念美術館	
27	小磯良平	婦人像(エステラ)	1984	油彩・カンヴァス	80.2×80.2	神戸市立小磯記念美術館	
28	小磯良平	資料				神戸市立小磯記念美術館	

※薩島武二作品の図録出品No.60、64、65、88、103、110、113、116、121、139、155は、【第3会場】における「洋画アカデミズムを担った師弟」の中で、「小磯良平作品選Ⅲ-油彩-」とともに展示します。また、図録出品No.2、11、50、52、53、54、69、91、94、102、104、144、158は神戸会場では展示されません。

次回展覧会案内

2018年2月17日(土)～2018年4月15日(日) コレクション企画展示 絵の中の音を聞く
同時開催 小磯良平作品選Ⅳ-油彩-

KOBE CITY
KOISO MEMORIAL
MUSEUM OF ART

神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7 TEL.078-857-5880
http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/

Ⅱ. 普及事業

1. 出版物など

■特別展図録

特別展「来て！見て！楽しむ！ 小磯良平ベストコレクション」

29.5×22.6cm 72頁

特別展「ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展」

29.7×22.2cm 164頁

特別展「生誕150年記念 藤島武二展」

24.3×20.1cm 184頁



■美術館だより Vol. 47、48

美術館の活動を広報し、美術に関する話題も提供する。

平成29年9月、平成30年3月

A4判8頁



■年報No. 23 (平成28年度)

平成30年3月

A4判 57頁

ホームページ上にて公開



■夏休みプログラム ミュージアムプログラム2017

平成29年6月頃
A5判 4頁



■みんなの学美場

平成29年6月頃
A4判 4頁



■Webページ

平成14年9月15日開設
当館について、展覧会、利用案内、小磯良平、普及活動、美術館通信、リンク
展覧会スケジュールにあわせて、データ更新(随時)
<http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>

■出版物の販売状況

過去に開催した特別展図録などを美術館のミュージアムショップで購入できる。また、郵送も取り扱っている。

出版物の名称	刊行年	販売価格
〈小磯良平および美術館関連〉		
小磯記念美術館所蔵作品総目録	1992年	3,300円
小磯記念美術館所蔵作品目録VOL. 2	1997年	1,200円
小磯記念美術館所蔵作品目録VOL. 3	1999年	2,000円
小磯記念美術館所蔵作品目録VOL. 4	2005年	1,200円
小磯記念美術館 研究紀要 第1号 小磯良平の作品〔辻〕, 小磯良平とアングル〔廣田〕, 「洋服の二人(みなとの祭りの日)」と小磯良平の1930年代の作 品について〔金井〕	1996年	700円
小磯記念美術館 研究紀要 第2号 近代挿絵と小磯良平(戦前篇)〔金井〕, 田村孝之介の1945-64年の画業(一)〔廣田〕, 印象-関口俊吾の主題と色彩表現〔辻〕	1998年	700円
小磯記念美術館 研究紀要 第3号 小磯良平と戦争画-従軍の記録と制作の過程〔廣田〕, 小磯良平に おける群像表現の探求と成果《働く人びと》(1953)に至るまで 〔辻〕	2008年	700円
生誕100年記念特別展 小磯良平の青年時代	2003年	2,000円
開館15周年記念特別展 藤島武二と小磯良平展	2007年	1,800円
小磯良平 聖書のさしえ展	2008年	1,440円
あなたが選ぶ小磯良平作品選	2013年	800円
小磯良平ベストコレクション	2017年	1,000円
〈他作家など〉		
特別展 林重義 没後50年展	1994年	2,000円
特別展 田中忠雄 回顧展	1998年	2,000円
企画展 神戸の洋画・戦後の再出発展	1998年	800円

特別展 川西英と神戸の版画展	1999年	1,800円
特別展 川端謹次展	2000年	1,600円
特別展 田村孝之介と神戸	2000年	1,800円
特別展 明治・大正 神戸生まれの芸術家たち展	2001年	1,500円
特別展 岡田謙三展	2004年	1,800円
特別展 没後50年 内田巖展	2004年	2,000円
特別展 受贈記念 石阪春生展	2006年	2,000円
特別展 西村元三朗回顧展	2006年	1,800円
特別展 日本近代洋画への道	2007年	2,000円
特別展 近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展	2008年	2,000円
特別展 小磯良平没後20年記念 子どものいる風景	2008年	1,800円
特別展 中西 勝 展	2009年	1,800円
特別展 没後35年 宮本三郎展	2009年	2,000円
特別展 画家 岸田劉生の軌跡	2010年	2,000円
特別展 古家新とゆかりの画家たち	2010年	1,800円
特別展 没後100年 大下藤次郎展 美しき自然、友人	2011年	1,700円
特別展 昭和モダン 藤島武二と新制作初期会員たち	2011年	1,600円
特別展 マリー・ローランサンとその時代展	2012年	1,900円
特別展 自らを見つめる—画家と自画像	2013年	500円
特別展 関西学院の美術家	2013年	2,000円
特別展 新宮晋 地球の遊び方	2014年	1,500円
特別展 生誕120年 川西英回顧展	2014年	2,000円
美術館再開特別企画 コレクション再発見 小磯とゆかりの画家たち	2015年	700円
特別展 国立美術館巡回展 洋画の大樹が根付くまで	2015年	1,200円
特別展 野田弘志展—凍結する時	2015年	1,500円
特別展 日本近代洋画の巨匠 和田英作展	2016年	1,800円
特別展 パリに生きる パリを描く —M氏秘蔵コレクションによる—	2016年	1,500円
特別展 ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展	2017年	2,000円
特別展 生誕150年記念 藤島武二展	2017年	2,300円

2. 特別展の講演会と関連講座

特別展の際には、外部講師等による講演会と当館学芸員による関連講座を実施した。

■特別展「来て、見て、楽しむ！小磯良平ベストコレクション」（会期：平成29年7月15日～9月3日）

開催日	演 題	講 師	開 催 場 所	受講人数
8月11日 (金・祝)	関連講座 「サインで読み解く 小磯芸術の流れ」	小磯記念美術館学芸係長 廣田 生馬	美術館絵画学習室 (14時～15時)	28人

■特別展「ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展」(会期：平成29年9月16日～11月12日)

開催日	演題	講師	開催場所	受講人数
10月29日(日)	「フランス近代美術入門」	小磯記念美術館館長 岡 泰正	美術館 絵画学習室 (14時～15時30分)	20人
11月3日 (金・祝)	関連講座 「藤田嗣治が描く女性像 ・その視線と指先」	小磯記念美術館学芸員 高橋 佳苗	美術館絵画学習室 (14時～15時)	60人

■特別展「生誕150年記念 藤島武二展」(会期：平成29年11月18日～平成30年1月28日)

開催日	演題	講師	開催場所	受講人数
11月23日(日)	「藤島武二と小磯良平」	小磯記念美術館学芸係長 廣田 生馬	美術館絵画学習室 (14時～15時30分)	31人
1月14日(日)	関連講座 「藤島武二と海景画」	小磯記念美術館学芸員 高橋 佳苗	美術館絵画学習室 (14時～15時)	30人

3. 解説会、ギャラリートツアーなど

1年間を通じて、開館中の日曜日の午後2時から、学芸員による解説会やギャラリートツアーを行っている。特別展の開催期間中は、2階絵画学習室においてスライドを使いながら展覧会の見どころを紹介する解説会やギャラリートツアーを行い、作品選のみの開催期間中は、展示室を巡りながら、作品を前にして解説するギャラリートツアー形式で開催した。

	特別展解説会	特別展ギャラリートツアー	作品選ギャラリートツアー
平成29年度	15回	6回	18回

4. オリエンテーション

団体やグループでの来館の場合、事前の申し込みによって、学芸員が15～20分程度のオリエンテーションを行っている。場所は美術館2階の絵画学習室あるいはハイビジョンギャラリーを使用する。また、展示室内でのオリエンテーションも適宜実施している。美術館の概要、あるいは展示作品の紹介(特別展を含む)など、内容は希望によって指定することもできる。

	利用団体数	利用人数
平成29年度	21組	延べ522人

5. 美術講座

多くの方々により一層美術館に親しんでいただくため、平成9年度より各年度の下半期で6回シリーズとなる美術講座を開催している。「六甲アイランドの美術館を楽しもう」をテーマに、近隣の美術館等のご協力をいただいて開催した。

開催日	演 題	講 師	受講人数
10月20日(金)	「西洋絵画の見方 Ⅲ —印象派を中心に—」	神戸市立小磯記念美術館 館長 岡 泰正	70人
11月24日(金)	「神戸ファッション美術館を楽しもう —装いからたどる歴史と文化—」	神戸ファッション美術館 学芸員 和田 かおり 氏	59人
12月15日(金)	「神戸コレクション展 よみがえった戦後風景の物語」	神戸ゆかりの美術館 学芸員 金井 紀子 氏	59人
1月19日(金)	「近代洋画の2大巨匠！ 藤島武二と黒田清輝」	神戸市立小磯記念美術館 学芸係長 廣田 生馬	62人
2月23日(金)	「最後の浮世絵師 月岡芳年が描いた野のもの」	神戸ファッション美術館 主査学芸員 浜田 久仁雄 氏	56人
3月16日(金)	「歌と楽器でたどる絵画のみかた —絵の中の“音”を“楽”しむ—」	神戸市立小磯記念美術館 学芸員 高橋 佳苗	49人

■開催場所：美術館 2F 絵画学習室

延べ 355人

6. 連携講座・出前講座等

開催日	演 題	講 師	会 場
4/23	びいどろの粋と美	当館館長 岡泰正	MIHO MUSEUM
8/8	小磯記念美術館の素敵な楽しみ方	当館学芸係長 廣田生馬	協同の苑
9/30	絵画で巡る近代神戸	当館学芸員 高橋佳苗	神戸市立博物館
10/17	小磯良平と西洋画家	当館学芸員 高橋佳苗	シルバーカレッジ (しあわせの村)
10/21	ユニマットコレクション展の楽しみ方	当館館長 岡泰正	六甲道勤労市民センター
10/31	小磯良平の植物画	当館担当係長 廣田生馬	六甲勤道労市民センター
12/3	藤島武二展を楽しむ	当館担当係長 廣田生馬	六甲道勤労市民センター
1/8	小磯良平の画業と西洋	当館館長 岡泰正	あかがねミュージアム
3/17	小磯記念美術館の素敵な楽しみ方	当館担当係長 廣田生馬	グランクオーレ (サービス付高齢者施設)

7. スタンプラリーの開催

今年度もリピーターの確実な確保に向けて、当館オリジナルでスタンプラリーを継続的に実施することとし、台紙を印刷・作製し、来館者に配付した。平成22年度から始め、8年目となる。

平成28年度に実施した5会期の展覧会をスタンプ押印の対象とした。このうちの3会期の展覧会にご来館・ご鑑賞いただいた方を対象に、平成30年度に開催するお好きな展覧会にご招待する企画である。会期毎にスタンプのデザインとスタンプインクの色にも工夫を凝らして、スタンプの押印そのものも楽しんでいただけるように配慮した。



8. RIC（六甲アイランドシティ）内3美術館連携事業

神戸市東灘区にある六甲アイランドシティには、神戸ゆかりの美術館・神戸ファッション美術館・神戸市立小磯記念美術館の3つの美術館が存在している。これまで継続的に月例での事務連絡会議を実施してきている。

9. 子供のための美術講座（美術館大作戦）

展覧会の開催にあわせて、美術館スタッフとともに作品を楽しみ、作品や美術館に親しむ機会をより広く提供するために企画・開催した。神戸大学大学院発達科学部勅使河原ゼミをはじめ、外部団体とも連携して行った。

また、29年度文化庁『地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業』として、“RICあそびば”を開催した。

	名称	回数	月日	対象	参加人数
1	美術館大作戦1 “お気に入りのフレームを作ろう”	1	4/29	4歳～中学生	19
2	美術館大作戦2 “豆本を作ろう”	1	5/20	4歳～中学生	22
3	美術館大作戦3 “スタンドグラスをつくろう”	1	6/17	4歳～中学生	34

4	美術館大作戦4 “ミニ美術館をつくろう”	2	7/29 8/26	小・中学生	50
5	美術館大作戦5 “ゆらゆらモビールをつくろう”	1	9/24	小・中学生	18
6	美術館大作戦6 “折りぞめをしよう”	1	10/8	4歳～中学生	21
7	美術館大作戦7 「RICあそ美ば ミニステンドグラスをつくろう」	1	10/14	幼児～一般	220
8	美術館大作戦8 「RICあそ美ば どんぐりマーケット」	1	10/15	幼児～一般	2,885
9	美術館大作戦9 “空色コレクション”	2	11/18	5歳～中学生	20
10	美術館大作戦10 “音色（おといろ） コレクション”	1	2/17	5歳～中学生	19
		11	延べ人数		3,308

協力（年間を通して）：神戸大学大学院人間発達環境学研究所 勅使河原ゼミ
神戸シルバーカレッジ美工0B 図工専科OB

■美術館大作戦1 「お気に入りのフレームを作ろう」
（小磯良平作品選V コレクション企画展示「具象から抽象へ」）

日 時：4月29日（土） 午後2時～

対 象：小・中学生

参加人数：19名

内 容：紙粘土でフレームを作って、自分の描いた絵を入れて飾った。



■美術館大作戦2 「豆本を作ろう」
（小磯良平作品選V コレクション企画展示「具象から抽象へ」）

日 時：5月20日（土） 午後2時～

対 象：小・中学生

参加人数：22名

内 容：小磯作品を鑑賞し、描かれた形や色のお気に入りを見つけ、自分なりのテーマを決めて「豆本」を作った。



■美術館大作戦3「ステンドグラスをつくろう」
(小磯良平作品選V コレクション企画展示「具象から抽象へ」)

日 時：6月17日(土) 午後2時～
対 象：小・中学生
参加人数：34名
内 容：田中忠雄の作品を鑑賞後、透明シートにカラーペンで好きな絵を描き、ステンドグラス風の作品を作った。



■美術館大作戦4「ミニ美術館をつくろう」
(特別展 来て見て楽しむ！小磯良平ベストコレクション)

日 時：7月29日(土) 8月26日(土) 午後2時～
対 象：小・中学生
参加人数：合計50名
内 容：お気に入りの絵を展示室でスケッチし、自作のミニ美術館の中に飾った。



■美術館大作戦5「ゆらゆらモビールをつくろう」
(特別展 「来て見て楽しむ！小磯良平ベストコレクション」)

日 時：9月24日(土) 午後2時～
対 象：小・中学生
参加人数：18名
内 容：ルネ・ラリックの作品を鑑賞し、お気に入りの形を見つけ、カラー透明シートなどを使って「モビール」を作った。



■美術館大作戦6「折りぞめをしよう」
RICあそ美ば オープニングイベントのプレイベントとして実施。

日 時：10月8日(土) 午後2時～
対 象：4歳～中学生
参加人数：21名
内 容：折った和紙を染料につけて広げると簡単に美しい模様ができる折り染め。たくさん染めて、「手帳」とあそ美ばの会場を飾る「ガーランド」を作った。



■美術館大作戦7 「ミニステンドグラスをつくろう」…RICあそ美ば1日目

日 時：10月14日(土) 午後2時～
対 象： 幼児～一般
参加人数： 220名
内 容：透明シートにカラーペンで好きな絵を描き、ステンドグラス風の作品を作った。



■美術館大作戦8 「どんぐりマーケット」…RICあそ美ば2日目

日 時：10月15日(日) 午前11時30分～16時30分
場 所：小磯記念美術館展示室・ロビー・美術館前広場
参加人数：のべ2885名
内 容：美術館、博物館、学校、図工専科OB、地域作家などが、21種類のワークショップやパフォーマンスを展開。参加者はどんぐりを通貨にして好きなワークショップに参加することができる。雨天にも関わらず美術館前が大勢の人々にぎわった。



美術館前広場での「どんぐりマーケット」



ワークショップ「ぴっくりカメラ
“はい、ポーズ”」

※RICあそ美ばの概要

主 催：神戸の文化発信実行委員会
協 力： 向洋小学校／六甲アイランド小学校／神戸大学／神戸松蔭女子学院大学／神戸女子短期大学／向洋児童館／六甲道児童館／東灘おもちゃ工作隊／六甲アイランドカップ実行委員会／連携ミュージアム／コープ神戸／六甲アイランド地域振興会／六甲アイランドCITY自治会
助 成：平成29年度文化庁「地域の核となる美術館・博物館支援事業」



松蔭女子学院大学生による書道パフォーマンス

■美術館大作戦9 「空色コレクション」 (特別展「藤島武二展」小磯良平作品選Ⅲ)

日 時：11月18日(土) 午後2時～
対 象：5歳～中学生
参加人数：20名
内 容：藤島武二作品に描かれた「空」を鑑賞したあと、絵の具のにじみを生かして空を描き、「空色コレクションブック」を作った。



■美術館大作戦10 「音色 (おといろ) コレクション」 (小磯良平作品選Ⅳ コレクション企画展示「絵の中の音を聞く」)

日 時：2月17日(土) 午後2時～
対 象：5歳～中学生
参加人数：合計19名
内 容：「絵の中の音を聞く」を鑑賞したあと、スチロール板を凹ませて作るひっかけ版画で自分なりの「おといろ」を表した。



10. 大人のためのワークショップ

展覧会の開催にあわせて、作品や美術館に親しむ機会を子どもだけではなく、大人の方にも提供するために企画・開催した。

■大人のための美術講座「小磯良平のモチーフを描く」 (特別展「来て、見て、楽しむ！小磯良平ベストコレクション」)

日 時：7月17日（土）鉛筆デッサン
8月12日（土）水彩
8月31日（木）パステルまたはサンギース
各回午後1時～5時

対 象：一般

参加人数：45名

講 師：楠森道剛氏（洋画家・一陽会会員）

内 容：小磯良平が実際に使っていたモチーフ（楽器や人形）を、
各回毎に画材を変えて描いた。



■小磯プレミアムナイト「夜の美術館で模写をしよう」

日 時： 7月28日（金）
8月11日（金）
各回午後5時～7時

対 象：一般

参加人数：35名

講 師：楠森道剛氏（洋画家・一陽会会員）

内 容：夜間開館中の展示室でイーゼルなどを使用し、色鉛筆や鉛筆で
小磯良平作品の模写をした。



11. 学校との連携

	活用区分/学校の種類	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	大学	学校数合計	参加者合計
美術館で利用	1：学校団体鑑賞	5	26	1	0	0	0	32	2643
	2：学校団体見学	0	1	0	0	1	5	7	133
	3：課外活動での利用	0	1	5	2	0	10	17	371
学校で利用	4：出張授業（授業回数）	1	15	0	0	0	2	18	1258
	5：あそ美ば協力校	0	2	0	0	0	0	2	1938
	6：教材開発・研修利用	0	10	5	0	0	0	15	28
	計	6	54	11	2	1	17	91	5253

■ 団体鑑賞

〈小磯良平作品選Ⅰ〉

	日付	学校名	対象学年	ｸﾗｽ数	人数
1	5月2日	西脇小学校	5	2	53
2	5月13日	甲南女子大学		1	17
3	5月27日	甲南大学		2	41
4	6月1日	カナディアンアカデミー		1	15
5	6月2日	伊丹市立南中学校	1	6	226
6	6月9日	福住小学校	4	3	90
7	6月15日	塩屋北小学校	5	2	67
8	6月16日	高倉台小学校	5	2	69
9	6月21日	神戸女子大 学校教育学専攻 科		1	2
10	6月27日	明親小学校	5	3	100
11	6月28日	住吉中学校	1～3	1	5
12	6月30日	会下山小学校	4	3	91
13	7月2日	神戸大学 発達科学部		2	62
計				29	838

〈特別展 来て、見て、楽しむ！小磯良平ベストコレクション〉

	日付	学校名	対象学年	ｸﾗｽ数	人数
1	7月20日	御影北小学校	6	4	134
2	7月25日	神戸シルバーカレッジ	1	2	36
3	7月27日	西宮市立大社中学校 美術部	1～3	1	26
4	7月27日	西代中学校 美術部	1～3	1	16
5	8月1日	兵庫県立須磨東高等学校 美術部	1～3	1	5
6	8月4日	豊岡市立出石中学校 美術部	1～3	1	16
7	8月23日	親和女子中学校 美術部	1～3	1	3
8	8月23日	親和女子高等学校 美術部	1～3	1	7
計				12	243

〈特別展 フランス近代絵画と珠玉のラリック展〉

	日付	学校名	対象学年	ｸﾗｽ数	人数
1	10月3日	幼保連携型認定こども園 夢	5歳	1	27
2	10月4日	櫻野台小学校	4	2	67
3	10月6日	若宮小学校	3	2	43
4	10月19日	本山南小学校	4	3	87
5	10月20日	宮川小学校	4	2	47
6	11月2日	関西学院大学大学院文学研究科		1	7
計				11	278

〈特別展 生誕150年記念 藤島武二展〉

	日付	学校名	対象学年	クラス数	人数
1	11月21日	六甲アイランド小学校	4	2	46
2	11月24日	六甲アイランド小学校	5	2	55
3	11月28日	西郷小学校	3	3	86
4	11月30日	六甲アイランド小学校	2	2	52
5	12月1日	高羽小学校	5	2	104
6	12月5日	高羽小学校	5	3	69
7	12月7日	東垂水小学校	4	2	43
8	12月8日	カナディアンアカデミー		1	15
9	12月8日	ひよどり台幼稚園	5歳	2	54
10	12月13日	魚崎幼稚園	5歳	3	63
11	12月14日	カナディアンアカデミー		1	9
12	12月14日	御影小学校	4	4	116
13	12月15日	灘すずかけ幼稚園	5歳	2	62
14	12月19日	花山小学校	6	3	86
15	12月21日	福池小学校	5	4	129
16	1月17日	神戸婦人大学		2	58
17	1月18日	住吉幼稚園	4,5歳	2	28
18	1月23日	カナディアンアカデミー		1	31
19	1月25日	カナディアンアカデミー		1	15
20	1月25日	兵庫大開小学校	5	3	112
計				29	1233

〈絵の中の音を聞く〉

	日付	学校名	対象学年	クラス数	人数
1	2月20日	神戸大学	2	1	14
2	2月21日	本山第一小学校	4	4	128
3	3月2日	京都市立宇多野小学校	6	3	78
4	3月4日	京都造形芸術大学通信教育部 大阪クラブ		1	25
5	3月6日	向洋小学校	1	2	73
6	3月7日	向洋小学校	1	3	89
7	3月13日	向洋小学校	3	3	112
8	3月14日	本山中学校 グループ活動	1	1	12
計				12	531

■子供のための鑑賞ガイド（特別展）

特別展の開催に合わせ、展覧会場のセルフガイドを兼ねて、学校での展覧会紹介や鑑賞学習に活用できるようなガイドを作成。

- 特別展「来て、見て、楽しむ！小磯良平ベストコレクション」
スケッチパッド
- 特別展「藤島武二展」

■教員のための研修講座

○来館研修

10月14日（土）先生のためのミュージアム活用術研修

○出張研修

7月11日（火）神戸市小学校研修会図工部 Cグループ研修会（向洋小学校）

1月26日（木）神戸っこアートフェスティバル幼稚園研修（兵庫県立美術館）

○ミュージアムエデュケーション研究会2017

・平成29年度文化庁『地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業』

・主催：神戸の文化発信実行委員会

・協力：神戸市立小磯記念美術館、神戸市立博物館、神戸ゆかりの美術館、
明石市立文化博物館、芦屋市立美術博物館、神戸アートビレッジセンター、神戸ファッション美術館、竹
中大工道具館、兵庫県立美術館、BBプラザ美術館、横尾忠則現代美術館、西宮市立大谷記念美術館

※協力各館は、館の特徴を活かして考案された多彩なテーマで、参加者と共に学びあった。会の
開催運営は連携館全体で役割分担をして行った。

開催日時	施設名	講座名
9/30	明石市立文化博物館	作品画像を活用した美術鑑賞～どこでも美術体験をしよう～
10/14	神戸市立小磯記念美術館	「マーブリングのランプシェードづくり」
10/28	横尾忠則現代美術館	繰り返しと重なり—版画を通して横尾作品を体験する
11/11	西宮市大谷記念美術館	美術館を楽しむことを考えるワークショップ
12/2	神戸ファッション美術館	大地の力 土(はに)染め
12/17	BBプラザ美術館	アート入門：ようこそ！2000年後の世界へ
12/26	兵庫県立美術館	美術館での学びを考えてみよう！
1/14	芦屋市立美術博物館	ディスカッション「美術と音」
1/27	神戸市立博物館	本格的な版木を使った浮世絵摺り体験
2/3	神戸アートビレッジセンター	炭とパンで絵を描こう！

■トライやるウィーク <受け入れ生徒数 17名>

5月30日（火）～6月2日（金）	市立星和台中学校	1名
	市立本庄中学校	2名
6月6日（火）～6月9日（金）	市立渚中学校	5名
11月8日（火）～11月11日（金）	市立湊湘南中学校	1名
	市立本山中学校	1名
	市立向洋中学校	1名
	市立烏帽子中学校	1名
	市立西落合中学校	1名
	市立葺合中学校	1名
11月15日（火）～11月18日（金）	市立鷹匠中学校	3名

ポスター・チラシなどの広報印刷物の発送、文献資料室や倉庫の整理などの裏方の仕事、展覧会監視員、アトリエでの解説、受付やショップなど来館者との接する仕事、記録紙交換や収蔵庫・収蔵庫の清掃など学芸員の補助など、美術館内のさまざまな業務を体験。



倉庫の整理



美術館の受付

12. マンスリーコンサート

28年度より引き続き、学芸員と音楽プロデューサーによるトークショーとクラシック音楽の生演奏によるマンスリーコンサートを毎月第3日曜日に定例的に開催。

演奏は、女子弦楽アンサンブルBloom Quartet & Ensemble KANSAI、声楽トリオ ソプラノデュオ Museplus、フルートデュオ&アンサンブルEpicusなど

平成29年4月16日（日）	[小磯作品] 第25回神戸みなとの祭ポスター原画 [演 奏] 三田智美(Flute)、松岡千聖(Flute)
5月21日（日）	[小磯作品] 婦人像 [演 奏] 十鳥可奈子(Soprano)、藤本さえ子(Piano)
6月18日（日）	[小磯作品] 自画像 [演 奏] 小林加奈(Violin)、鷺尾有香(Flute)、藤本さえ子(Piano)
7月16日（日）	[小磯作品] かぼちやのある静物 [演 奏] 鷺尾有香(Flute)、服部彩恵(Flute)
8月20日（日）	[小磯作品] レッスン [演 奏] 白石優香(Violin)、新林れん(Piano)
9月17日（日）	[小磯作品] 森 [演 奏] 北川聖香(Flute)、久津那綾香(Violin)、 福田紘子(Viola)、島田瑠萌(Cello)
10月15日（日）	[小磯作品] 二人裸婦 [演 奏] 陶器香帆(Flute)、島田瑠萌(Cello)、大谷絢子(Piano)
11月19日（日）	[小磯作品] ビルマの人 [演 奏] 白石優香(Violin)、内藤菜穂子(Piano)
12月17日（日）	[小磯作品] 神戸風景 [演 奏] 柏山恵菜(Soprano)、藤本さえ子(Piano)
平成30年1月21日（日）	[小磯作品] ブルターニュ・ソーゾン港 [演 奏] 島田瑠偉萌(Cello)、藤本さえ子(Piano)
2月18日（日）	[小磯作品] バイオリンを弾く女&中島節子作 トリオ [演 奏] 加茂夏樹(Violin)、島田瑠萌(Cello)、新林れん(Piano)
3月18日（日）	[小磯作品] 小磯記念美術館作品における超絶技巧の謎を探る [演 奏] 武田千奈津(Violin)、加藤菜生(Cello)、藤本さえ子(Piano)

■参加人数

月 日	4月16日	5月21日	6月18日	7月16日	8月20日	9月17日
観客数	55人	82人	104人	125人	105人	81人

月 日	10月15日	11月19日	12月17日	1月21日	2月18日	3月18日	合 計
観客数	105人	121人	131人	225人	148人	124人	1,282人

13. ハイビジョンギャラリー

110インチのハイビジョン（1.37×2.44m）で、当館が作成したオリジナル番組を上映している（11:30～15:30）。

全41席。現在は土曜日、日曜日、祝日のみに限定して上映している。

【上映オリジナルソフト】

「小磯記念美術館」「小磯良平 人と芸術」「小磯良平の版画」「小磯良平 若き日の出会い」
「小磯良平 画業を語る」「所蔵作品に見る小磯良平 油彩Ⅰ」「所蔵作品に見る小磯良平 油彩Ⅱ」
「小磯良平 人物画の世界」「小磯良平 風景画・静物画の世界」「六甲アイランド」

14. 図書コーナー、ミュージアムショップ

図書コーナーでは、来館者が自由に画集や美術雑誌を閲覧することができる。

また、ミュージアムショップでは、小磯良平作品を中心とした当館オリジナルのミュージアムグッズや当館開催の展覧会図録などを販売している。

15. ミュージアムカード（定期券）

何度でも美術館を訪れたいというリピーターの方のために、ミュージアムカードを発行している。

有効期間は1年間で、特別展・収蔵作品選を問わず、いつでも入館できる。

会員には展覧会案内、美術館だよりなどを送付している。

大人1,500円、高大生1,100円、小中生750円（価格は平成30年3月末現在）。

16. 事業一覧 平成29年度 (2017)

6. 平成29年度 (2017年4月～2018年3月) 展覧会一覧

	展示室 1	展示室 2	展示室 3
4月	小磯良平作品選V -油彩-	コレクション企画展示 「画家の“仕事”」 3/4(土)～4/23(日) (24+20日間)	
5月	小磯良平作品選I -油彩-	新聞小説挿絵原画展 「適齢期」(三) 【白川渥・著】 4/29(土・祝)～7/9(日) (62日間)	コレクション企画展示 「具象から抽象へ」
6月			
7月	神戸開港150年・開館25周年記念 特別展「来て、見て、楽しむ!小磯良平ベストコレクション」 7/15(土)～9/3(日) (44日間)		
8月			
9月	小磯良平作品選II -油彩-	神戸開港150年・開館25周年記念 特別展「ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展ーやすらぎの美を求めて」 9/16(土)～11/12(日) (50日間)	
10月			
11月	小磯良平作品選III -油彩-	神戸開港150年・開館25周年記念 特別展「生誕150周年記念 藤島武二展」 11/18(土)～1/28(日) (57日間)	
12月			
1月	小磯良平作品選IV -油彩-	コレクション企画展示 「絵の中の音を聞く」 2/17(土)～4/15(日) (37+13日間)	
2月			
3月			
4月			

Ⅲ. アトリエ

小磯良平が昭和24年（1949）に武庫郡住吉村字松本（現・神戸市東灘区住吉山手4丁目）に建てた木造2階建てのアトリエを、当美術館の中庭に移築・復元している。アトリエの内部には、画家が使用したイーゼルやパレット、モチーフとなった楽器や人形、家具などを展示して、アトリエでの当時の小磯の作品制作の状況を想像できるような雰囲気を作り出している。また、アトリエに関する解説や写真パネルも展示している。

毎開館日の午前・午後の各1回、アトリエ内でインフォメーション・スタッフによる小磯良平の解説会を行っている。



中庭に移築・復元されたアトリエ



アトリエ内部

IV. 収蔵資料

1. 収集年度別 所蔵作品累計

作者別	年度 資料の技法・ 材質	年度																												合計
		元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
小磯良平	油 彩	90	1	3	17	3	4		6	3	5	1	3	1	1		3			1		1	8		1		1		1	154
	フレスコ								1																					1
	水彩・素描	347		1	54	1	1		60	1	2	4	1		1		1				3		1	1			2		1	482
	版 画	204																									1			205
	挿絵原画	1,453		70				125												5	7			343						2,003
	その他（彫刻・陶器など）							4	2			1																2		10
小 計	2,094	1	74	71	4	5	129	68	5	7	6	4	1	2	0	4	0	0	6	10	1	9	1	344	0	6	0	0	12	2,864
他 作 家	油 彩		1	36	18	10	20	11	8	6	3	8	3	2		18	37	2		1	1	3	6	3				1	198	
	水彩・素描				1	1	12				4				1	13	7	5		2			5			3				54
	版 画											6			2															8
	挿絵原画										1																			1
	その他（彫刻・陶器など）			2				2		12	1	1	1					11												30
	小 計		1	38	19	11	32	11	10	6	20	15	4	3	3	31	7	53	2	2	1	1	8	6	3	3	0	0	0	1
年度別 合計	2,094	2	112	90	15	37	140	78	11	27	21	8	4	5	31	11	53	2	8	11	2	17	7	347	3	6	0	0	13	3,155

*この所蔵作品点数は、収蔵の経緯が購入・寄贈・保管転換の作品を対象としている(寄託は含まれない)。

2. 平成29年度 収集作品数

作者別	内訳 資料の技法・材質	購 入	寄 贈	保管転換	合 計
フレスコ					
水彩・素描			1	1	
版 画					
挿絵原画					
その他（彫刻・陶器など）			10	10	
小 計		0	12	0	12
他 作 家	油 彩			1	1
	水彩・素描				
	版 画				
	挿絵原画				
	その他（彫刻・陶器など）				
	小 計		0	0	1
合 計		0	0	0	0

3. 平成29年度 新収蔵作品・資料

①小磯良平《兵士》制作年不詳 鉛筆・紙 63.1×47.8cm



②小磯良平《静物》1917-22年頃 油彩・板 23.5×33.2cm



③小磯良平《藤田巖氏追悼集用色紙》1979年頃 水彩・色紙 31.7×40.8cm



④小磯良平《絵付け皿》1956年 径23.7 高4.2

⑤小磯良平《絵付け皿》年不詳 径23.8 高4.3

⑥小磯良平《絵付け皿》年不詳 径12.4 高2.3

⑦小磯良平《絵付け皿》1954年 径24.5 高4.3

⑧小磯良平《絵付け皿》1953年 径19.0 高3.2

⑨小磯良平《絵付け皿》1939年 径22.2 高2.2

⑩小磯良平《絵付け皿》年不詳 径14.8 高4.2

⑪小磯良平《絵付け皿》年不詳 径23.8 高4.3

⑫小磯良平《絵付け皿》年不詳 径17.7 高2.2

⑬中西勝《華・花と月》2004年 油彩・キャンバス 44.5×36.0cm

4. 館外貸出

久留米市美術館	「川端康成 美と文学の森」	久留米市美術館 平成29年4月1日～5月21日	小磯良平	「古都」挿絵原画 第9回春の花(九) 1961年 「古都」挿絵原画 第31回きものの町(八) 1961年 「古都」挿絵原画 第37回北山杉(一) 1961年 「古都」挿絵原画 第44回北山杉(八) 1961年 「古都」挿絵原画 第48回祇園祭り(一) 1961年 「古都」挿絵原画 第68回秋の色(八) 1961年 「古都」挿絵原画 第107回冬の花(十二) 1962年 合計7点
神戸ゆかりの美術館	「アカデミー・バーの壁画を描いた作家たち」	神戸ゆかりの美術館 平成29年4月8日～6月25日	小磯良平	油彩： 《母子》 1943年 《裸婦》 1946年頃 《椅子に寄る裸婦》 1947年 《婦人》 1947年頃 《二人の女》 1955年 フレスコ： 《鳩と婦人》 1959年
			伊藤継郎	油彩： 《インドの人々》 1965年 《寺院と尼僧達》 1968年 《アトリエの女》 制作年不詳 《イギリスの老人達》 1968～70年頃
			田村孝之介	油彩： 《N嬢の像》 1932年 《二人の裸婦》 1957年
			竹中郁	油彩： 《アトリエにて》 1951年
				合計13点
新居浜市美術館	「—新居浜美術の新時代と住友—小磯良平・オリゾン洋画研究所再考」	新居浜市美術館 平成29年12月9日～平成30年1月21日	小磯良平	油彩： 《自画像》 1926年 《裸婦》 1950年頃 《母子像》 1953年 《音楽》 1954年 《働く人》 1959年 《働く人びと》 1953年 寄託品 素描： 《働く人・男の休息》 1953年 《働く人・レンガを積む男》 1953年 挿絵原画： 「適齢期」第1回 鷹(一) 1966年 「適齢期」第7回 鷹(七) 1966年 「適齢期」第17回 塔の灯(三) 1966年 「適齢期」第21回 塔の灯(七) 1966年 「適齢期」第32回 道草(四) 1966年 「適齢期」第34回 道草(六) 1966年 「適齢期」第36回 悪日(一) 1966年 「適齢期」第39回 悪日(四) 1966年 「適齢期」第54回 秋花(五) 1967年 「適齢期」第55回 秋花(六) 1967年 「適齢期」第56回 秋花(七) 1967年 「適齢期」第58回 獣(二) 1967年 「適齢期」第59回 獣(三) 1967年 「適齢期」第65回 駄句(二) 1967年 「適齢期」第75回 残り花(五) 1967年 「適齢期」第79回 夜鳥(二) 1967年 「適齢期」第81回 夜鳥(四) 1967年 「適齢期」第104回 土佐みやげ(六) 1967年 「適齢期」第115回 夜の客(三) 1967年 「適齢期」第118回 夜の客(六) 1967年 「適齢期」第126回 夕雲(七) 1967年 「適齢期」第130回 ダッシュ(四) 1967年
				合計30点

5. 特別利用

項目	年度	5年度		6年度		7年度		8年度		9年度		10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度	
		(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)
熟覧		1	1			2	3	1	3	1	2	1	1					1	1				
模写																							
模造								1	2	2	3	2	4	1	4	1	1						
写真撮影								1	1			1	1	1	1								
映画・テレビ撮影		3	20			22	59			1	9	2	16	2	19	1	1	3	11	3	18		
写真掲載		9	19	13	25	22	57	16	99	12	60	12	38	13	29	17	50	11	89	7	41	5	100
原版使用		6	12	12	26	1	4	17	104	15	65	14	27	15	31	16	49	12	91	6	36	5	100
紙焼付与		3	7																	1	5		
その他														1	2	2	2						
計		22	59	25	51	47	123	36	209	31	139	32	87	34	87	37	103	27	192	17	100	10	200

項目	年度	16年度		17年度		18年度		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度	
		(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)
熟覧		3	27	3	4	7	7			1	2	3	40	1	1	2	5			2	3	1	2
模写																							
模造				1	1	1	1	1	1	3	1	6			1	1							
写真撮影								1	1					1	14					4	8		
映画・テレビ撮影				38	41	21	21	3	22	2	5					2	4	2	31	2	2		
写真掲載		10	31	7	7	41	41	10	43	5	39	12	25	10	75	8	14	17	34	6	12	7	27
原版使用		7	17	63	72	42	42	10	40	5	628	11	28	9	60	10	16	17	34	2	4	4	13
紙焼付与		1	6	13	13																		
その他				1	1			1	1					2	8	1	2					2	3
計		21	81	125	138	112	112	26	108	14	677	27	99	23	158	24	42	36	99	16	29	14	45

項目	年度	27年度		28年度		29年度	
		(件)	(点)	(件)	(点)	(件)	(点)
熟覧				3	17	1	9
模写							
模造							
写真撮影				2	2	1	9
映画・テレビ撮影		1	1				
写真掲載		5	5	12	23	3	4
原版使用		2	2	12	23	4	5
紙焼付与							
その他							
計		8	8	29	65	29	27

V. 予算

(単位：千円)

年度 内訳	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
資料購入費	280,000	280,000	0	200,000	150,000	150,000	120,000	100,000	75,000	31,500	30,000	60,000
資料整理費	36,396	17,018	17,865	16,012	14,219	12,279	11,707	10,675	10,675	10,675	6,728	5,908
展覧会開催費	52,332	35,506	5,091	28,004	44,940	32,791	34,699	51,110	35,547	36,075	35,968	24,924
普及事業費等	29,423	30,989	26,782	25,883	23,057	22,123	20,967	16,262	12,394	12,396	5,156	2,523
管理運営費	123,905	130,848	128,733	123,537	124,045	126,694	117,515	114,305	112,056	109,947	98,875	91,157
アートファンド (美術品取得 基金造成)	80,020	51,800	34,900	0								
開館準備費												
合計	602,076	546,161	273,371	393,436	356,261	343,887	304,888	292,352	245,672	200,593	176,727	184,512

年度 内訳	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
資料購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料整理費	5,493	5,191	4,920	4,470	3,823	3,129	3,129	3,082	2,537	2,823	2,863	1,776	2,220
展覧会開催 費	29,795	32,499	25,061	37,406	21,144	22,324	21,397	33,839	31,263	35,710	29,607	30,891	32,421
普及事業費 等	1,850	1,677	1,540	1,390	3,686	5,454	6,453	793	719	821	979	866	695
管理運営費	78,832	77,649	67,159	66,455	68,301	68,956	67,070	65,215	66,216	63,281	68,179	61,612	57,732
アートファンド (美術品取得 基金造成)													
開館準備費													
合計	115,970	117,016	98,680	109,721	96,954	99,863	98,049	102,929	100,735	102,635	101,628	95,145	93,068

災害復旧 工事費	8,571	57,563
-------------	-------	--------

VI. 入館者数

1. 月別入館者数

年度	月別	開館日	入館者総数	有料・無料内訳		階層別内訳			一日平均入館者数	
				有料	無料	一般	大学生高校生	中学生小学生		
平成29年度	4月	22	1,913	778	1,135	1,831	17	65	87	
	5月	26	1,529	875	654	1,398	29	102	59	
	6月	26	2,132	983	1,149	1,388	23	721	82	
	7月	22	2,204	1,212	992	1,774	94	336	100	
	8月	27	3,356	1,632	1,724	3,016	76	264	124	
	9月	16	2,689	1,383	1,306	2,583	36	70	168	
	10月	24	4,895	1,883	3,012	4,317	43	535	204	
	11月	22	5,567	2,188	3,379	5,190	33	344	253	
	12月	24	3,350	1,351	1,999	2,555	14	781	140	
	1月	22	5,637	2,433	3,204	5,355	47	235	256	
	2月	10		846	377	469	677	25	144	85
	3月	27		2,101	994	1,107	1,656	35	410	78
合計		268	36,219	16,089	20,130	31,740	472	4,007	135	

2. 展覧会別入館者数

区分	展覧会名	会期(日数)	特別展「来て、見て、楽しむ!小磯良平ベストコレクション」		特別展「ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展—やすらぎの美を求めて—」		特別展「生誕150周年記念 藤島武二展」		特別展「小磯良平作品選IV コレクション企画展示「絵の中の音を聞く」」		29年度展覧会		
			入館料	入館者数	入館料	入館者数	入館料	入館者数	入館料	入館者数			
	・小磯良平作品選I ・新聞連載小説挿絵原図展 「適齢期」(三) ・コレクション企画展示「具象から抽象へ」	(H・29・4・29~7・9) (62日間)									入館者合計 (263日間)		
			入館料	入館者数	入館料	入館者数	入館料	入館者数	入館料	入館者数	入館者数		
有料	個人	200円	1,390	500円	1,199	800円	801	800円	1,677	200円	1,100	6,167	
	団体	160円		400円		600円	110	600円	67	160円	0	177	
	一般割引(シルバー)	160円	396	400円	960	600円	2,496	600円	1,772	160円	408	6,032	
	計		1,786	400円	338	400円	765	400円	800			1,903	
	大学生(常設展は大学生)	個人	150円	62	350円	52	600円	36	600円	43	150円	47	240
	団体	120円	62	250円		400円		400円		120円	0	62	
	割引	120円	4	250円	11	400円	46	400円	4	120円	5	70	
	計		128		63		82		47		52	372	
	高校生	個人	150円		250円	26	600円	7	600円	24	150円		57
	団体	120円		150円	0	400円	0	400円	0	120円		0	
	割引	120円		150円	5	400円	4	400円	1	120円		10	
	計		0		31		11		25			0	
	中学生	個人	100円	12	200円	78	400円	12	400円	15	100円	7	124
	団体	70円	226	100円		200円		200円	31	70円	78	335	
	小学生	割引	70円		100円	28	200円	14	200円	3	70円	2	47
計		238		106		26		49		87	506		
小計		2,152		2,697		4,291		4,437		1,647		15,224	
ミュージアムカード		74		84		133		164		100		555	
有料合計		2,226		2,781		4,424		4,601		1,747		15,779	
無料		2,253		2,928		6,150		6,223		2,298		19,852	
総合計		4,479		5,709		10,574		10,824		4,045		35,631	
一日平均入館者数		72		130		211		190		81		135	

*特別展は、高校生料金あり。常設展は、高校生は大学生欄に含む。

Ⅶ. 関係法規

神戸市立小磯記念美術館条例（平成4年3月31日 条例第50号）

（設置）

第1条 美術に関する資料を収集し、保管し、及び展示して教育的配慮の下に市民の利用に供し、その教養、調査研究等に資するために必要な事業を行うことを目的として、神戸市立小磯記念美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

（位置）

第2条 美術館は、神戸市東灘区向洋町中5丁目7番地に置く。

（事業）

第3条 美術館は、第1条に掲げる目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術品、美術に関する文献、複製等の資料（以下「美術館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 美術館資料に関する専門的かつ技術的な調査研究を行うこと。
- (3) 美術館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- (4) 講演会、講習会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (5) 他の美術館、学校その他の関連機関と連絡し、及び協力すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める事業

（入館料等）

第4条 美術館に入館しようとする者は、別表に定める額の入館料を納付しなければならない。ただし、特別に展示を行う場合の入館料は、2,000円の範囲内で教育委員会が定める。

2 教育委員会は、美術館の入館について、定期券その他の教育委員会規則で定める特別入館券を発行することができる。

3 前項の特別入館券の料金は、4,000円の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。

（入館料の納付）

第5条 入館料（前条第3項の料金を含む。次条、第7条及び第12条第1項第3号において同じ。）は、前納しなければならない。ただし、教育委員会規則で定める特別の理由があるときは、この限りでない。

（入館料の減免）

第6条 教育委員会は、教育委員会規則で定める特別の理由があるときは、入館料を減額し、又は免除することができる。

（入館料の返還）

既納の入館料は、返還しない。ただし、教育委員会規則で定める特別の理由があるときは、その全部又は一部を返還することができる。

（特別利用）

第8条 美術館資料の熟覧、模写、撮影等をしようとする者は、教育委員会規則で定めるところにより教育委員会の許可を受けなければならない。

（入館の制限等）

教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 他人に迷惑をかけ、又は美術館の施設、設備、美術館資料を汚損し、損傷し、若しくは滅失するおそれがあると認められる者
- (2) 美術館の管理上必要な指示に従わない者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教育委員会が支障があると認める者

（損害の賠償等）

第10条 入館者は、美術館の施設、設備、美術館資料等を汚損

し、損傷し、又は滅失したときは、教育委員会の指示するところに従い、これを原状に復し、又その損害を賠償しなければならない。

（美術館協議会）

第11条 博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第1項の規定に基づき、美術館に神戸市立小磯記念美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者その他教育委員会が適当であると認める者の中から教育委員会が委嘱する。

3 協議会の委員の定数は、10人以内とする。

4 協議会の委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 前各項に規定するもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

（指定管理者の指定等）

第12条 教育委員会は、次に掲げる美術館の管理に関する業務を美術館管理について地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定による教育委員会の指定を受けたもの（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

(1) 第3条に規定する事業に係る業務

(2) 美術館の利用及びその制限に関する業務

(3) 美術館の入館料の徴収、減額、免除及び返還に関する業務

(4) 美術館の維持管理に関する業務

(5) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が定める業務

2 教育委員会は、指定管理者の指定をし、又はその取り消しをしたときは、その旨を告示するものとする。

3 指定管理者に第1項の業務を行わせている場合における第6条、第8条及び第9条の規定の適用については、第6条中「教育委員会は」とあるのは「第12条第1項に規定する指定管理者は」と、第8条中「教育委員会の」とあるのは「第12条第1項に規定する指定管理者の」と、第9条中「教育委員会」とあるのは「第12条第1項に規定する指定管理者」とする。

（施行細目の委任）

第13条 美術館の休館日及び開館時間その他この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附則

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。（平成4年7月21日教委規則第2号により平成4年11月3日から施行）

附則

（平成16年7月20日条例第13号）抄

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成24年3月30日条例第56号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

区分	入館料（1人1回につき）	
	個人利用	団体利用（30人以上）
小学生・中学生	100円	70円
高校生・大学生	150円	120円
一般	200円	160円

神戸市立小磯記念美術館条例施行規則 (平成4年7月21日 教委規則第1号)

(趣旨)

第1条 この規則は、神戸市立小磯記念美術館条例(平成4年3月条例第50号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 神戸市立小磯記念美術館(以下「館」という。)の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日。ただし、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律178号)に規定する休日(以下「休日」という。)と重なる場合は、その翌日を休館日とする。

(2) 休日の翌日。ただし、休日の翌日が日曜日又は休日と重なる場合は除く。

(3) 年末年始(12月29日から1月3日まで)

2 教育長は、特に必要と認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館日を変更し、又は設けることができる。

(開館時間等)

第3条 開館時間は、午前10時から午後5時までとする。ただし、入館は、午後4時30分までとする。

2 教育長は、特に必要と認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に開館時間及び入館時間を変更することができる。

(特別に展示を行う場合の入館料)

第4条 条例第4条第1項ただし書に規定する入館料は、その都度教育長が定める。

第5条 条例第4条第2項に規定する特別入館券は、次に掲げるものとする。

- (1) 定期券
- (2) 優待券
- (3) 招待券
- (4) 前売券

2 定期券は、次の表に掲げる定期入館料を納めた者に対して、発行するものとし、有効期限は、発行の日の属する月の翌月1日から1年を経過した日までとする。

区 分	定期入館料
小学生・中学生	750円
高校生・大学生	1,100円
一般	1,500円

3 定期券は、定期券に記名された者以外の者は、使用することができない。

4 定期券は再発行しない。

5 優待券及び招待券は、教育長が事業上特別の理由があると認める者に対して、発行するものとし、その料金は無料とする。

(入館料の徴収)

第6条 入館料は、様式第1号による個人入館券又は様式第2号による団体入館券の発行により徴収する。

2 定期入館料は、様式第3号による定期券申込書に基づいて交付する様式第4号による定期券の発行により徴収する。

3 教育長は、特に必要と認めるときは、前2項に規定する入館券及び定期券に代えて別の様式を定め、これにより入館料を徴収することができる。

4 条例第5条ただし書に規定する教育委員会規則で定める特別の理由があるときは、次に掲げるときとする。

(1) 国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体の職員が公の目的で入館するとき。

(2) 国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体がその事業として入館するとき。

(3) 教育長が特に必要があると認めるとき。

(入館料の減免)

第7条 条例第6条に規定する特別の理由があるときは、次の各号に掲げるときとし、当該各号に定めるところにより、入館料を減額し、又は免除する。ただし、特別に展示を行うときの減免額は、その都度教育長が定める。

(1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する市内の小学校の児童又は中学校の生徒が教育上の目的のために教職員に引率されて入館するとき。 免除

(2) 学校教育法第1条に規定する特別支援学校の児童又は生徒が教育上の目的のために教職員に引率されて入館するとき。 免除

(3) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条に規定する身体障害者手帳、療育手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条に規定する精神障害者保険福祉手帳、特定疾患医療受給者証、先天性血液凝固因子障害医療受給者証又は小児慢性特定疾患承認書の交付を受けている者が入館するとき。 免除

(4) 身体障害者福祉法施行規則(昭和25年厚生省令第15号)第7条に規定する一級若しくは二級の身体障害者又は療育手帳若しくは精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行令(昭和25年政令第155号)第6条に規定する一級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者の介護人が入館するとき。 免除

(5) 学校教育法第1条に規定する学校の教職員が、教育上の目的のため園児、児童、生徒又は学生を引率して入館するとき。 免除

(6) 児童福祉法(昭和22年法律第164号)第39条に規定する保育所の職員が教育上の目的のために幼児を引率して入館するとき。 免除

(7) 神戸市老人福祉手帳の交付を受けている者が入館するとき。 免除

(8) 前各号に掲げるもののほか、教育長が特に必要と認めるとき。 教育長が必要と認める額の減額

(入館料の減免申請等)

入館料の減免を受けようとする者は、あらかじめ様式第5号による入館申込書兼入館料減免申請書を教育長に提出しなければならない。

2 前項の規定により減免したときは、様式第6号による入館申込書兼入館料減免通知書を交付する。

3 前2項の規定は、前条第3号、第4号又は第6号に該当する者には適用しない。ただし、前条第3号又は第6号に該当する者は、入館の際に同号に規定する当該手帳を提示しなければならない。

(入館料の返還)

第9条 条例第7条に規定する特別の理由があるときは、次に掲げるときとする。

(1) 天災地変その他入館しようとする者の責めに帰すことのできない理由により入館できないとき。

- (2) 管理運営上の都合により入館できないとき。
(3) 前2号に掲げるもののほか、教育長が必要と認めるとき。
2 入館料の返還額については、教育長が別に定める。
(特別利用の許可申請等)

第10条 条例第8条の規定に基づき、美術館資料（以下「資料」という。）の特別利用をしようとする者は、あらかじめ様式第7号による特別利用許可申請書を教育長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 教育長は、前項の規定により特別利用を許可したときは、様式第8号による特別利用許可書を交付する。

3 特別利用は、館内の所定の場所において係員の指示に従って行わなければならない。

4 他の美術館、図書館、研究所その他教育長が適当と認めるものは、前項の規定にかかわらず、資料の館外貸出しを受けることができる。

5 前項の規定による館外貸出しを受けようとする者は、あらかじめ様式第9号による館外貸出許可申請書を教育長に提出し、その許可を受けなければならない。許可された事項を変更しようとするときも同様とする。

6 前項の規定により許可したときは、様式第10号による館外貸出許可書を交付する。

7 教育長は、第1項及び第5項に規定する許可に必要な条件を付すことができる。

(特別利用の制限)

第11条 次の各号のいずれかに該当するときは、特別利用を許可しない。

- (1) 特別利用によって資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
(2) 現に資料が展示されているとき。
(3) 寄託された資料で寄託者の同意を得ていないとき。
(4) 著作権者がある資料で、著作権者の同意を得ていないとき。
(5) 前各号に掲げるもののほか、教育長が特別利用をすることを不適当と認めるとき。

2 資料の館外貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、この限りではない。

3 教育長は、館の都合により必要があるときは、資料の貸出期間中であっても当該資料の返還を求めることができる。

4 教育長は、特別利用の許可を受けた者が、許可条件に違反したとき又は違反するおそれがあると認められるときは、特別利用許可を取り消し、利用の停止又は返還を命じることができる。

(損害の賠償等)

第12条 特別利用の許可を受けた者は、館の施設、設備、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、速やかに教育長に届け出てその指示するところに従い、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(損傷の届出等)

第13条 入館者は、館の施設、設備、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、その旨を係員に届け出て、その指示に従わねばならない。

(入館者の遵守事項)

第14条 入館者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 展示資料に触れないこと。
(2) 所定の場所以外において喫煙し、飲食し、又は火気を使用しないこと。
(3) 他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為をしないこと。
(4) 前3号に掲げるもののほか、係員の指示に従うこと。
(販売行為等の禁止)

第15条 入館者は、館において、物品その他の物を販売し、又は金品の寄附募集等を行い、若しくは行わせてはならない。ただし、教育長の承認を受けた場合はこの限りでない。
(協議会の会長及び副会長)

第16条 条例第11条に規定する神戸市立小磯記念美術館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

3 会長及び副会長の任期は、委員としての在任期間とする。ただし、再任を妨げない。

4 会長は、協議会の議事その他の会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第17条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて小磯記念美術館長が招集する。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(関係職員の出席等)

第18条 会長は、会議において関係職員の説明又は資料の提出を求めることができる。

2 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

(施行細目の委任)

第19条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、平成4年11月3日から施行する。

附 則（平8. 3. 29教委規則第15号）

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平10. 3. 31教委規則第16号）

(施行期日)

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平19. 3. 23教委規則第8号）抄

(施行期日)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平20. 3. 23教委規則第14号）抄

(施行期日)

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

Ⅷ. 日 誌

平成29年 (2017)	4月29日	(土)	コレクション企画展示「具象から抽象へ」「小磯良平作品選Ⅰ」開催(～7月9日)
	16日	(日)	マンスリーコンサート
	29日	(土)	美術館大作戦1「お気に入りのフレームを作ろう」
	18日	(木)	国際博物館の日・無料開館
	5月20日	(土)	美術館大作戦2「豆本を作ろう」
	21日	(日)	マンスリーコンサート
	30日	(火)	トライやるウィーク受入れ(本庄中学校 ～6月2日)
	6月6日	(火)	トライやるウィーク受入れ(渚中学校 ～6月9日)
	17日	(土)	美術館大作戦3「ステンドグラスを作ろう」
	18日	(日)	マンスリーコンサート
	7月15日	(土)	特別展「来て！見て！楽しむ！小磯良平ベストコレクション」開催(～9月3日)
	16日	(日)	マンスリーコンサート
	17日	(月・祝)	大人のための美術講座①「小磯良平のモチーフを描く」
	28日	(金)	プレミアムナイト～夜間特別開館！～
	29日	(土)	美術館大作戦4①「ミニ美術館をつくろう」
	8月11日	(金・祝)	関連講座「サインに読み解く小磯芸術の流れ」(講師：廣田生馬)
	11日	(金・祝)	プレミアムナイト～夜間特別開館！～
	12日	(土)	大人のための美術講座②「小磯良平のモチーフを描く」
	20日	(日)	マンスリーコンサート
	25日	(金)	プレミアムナイト～夜間特別開館！～
	26日	(土)	美術館大作戦4②「ミニ美術館をつくろう」
	31日	(土)	大人のための美術講座③「小磯良平のモチーフを描く」
	9月16日	(土)	特別展「ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展」、「小磯良平作品選Ⅱ」開催(～11月12日)
	17日	(日)	マンスリーコンサート
	24日	(日)	美術館大作戦5「ゆらゆらモビールをつくろう」
	10月8日	(日)	美術館大作戦6「折り染めをしよう」
	9日	(月・祝)	KOBE観光の日・記念品配布
	14日	(土)	小磯カフェ開催
	14日	(土)	RICあそびば開催(～10月15日)
	14日	(土)	RICあそびば・オープニングコンサート(東灘アートマンス・オープニングを兼ねる)(演奏：鷲尾有香、島田瑠萌、大谷絢子)
	15日	(日)	マンスリーコンサート
	20日	(金)	第21回美術講座 第1回(講師：岡泰正)
	29日	(日)	記念講演会「フランス近代美術入門ーユニマットコレクションをめぐるー」(講師：岡泰正)
	11月3日	(金・祝)	関連講座「藤田嗣治が描く女性像、その視線と指先ーユニマットコレクションからー」(講師：高橋佳苗)
	7日	(火)	トライやるウィーク受入れ(葺合、魚崎、住吉、本山、向洋、上野、湊翔楠中学校 ～10日)
	18日	(土)	特別展「生誕150年記念 藤島武二展」、「小磯良平作品選Ⅲ」開催(～平成30年1月28日)
	18日	(土)	美術館大作戦7「空色コレクション」
	18日	(土)	関西文化の日・記念品配布(19日も)
	19日	(日)	マンスリーコンサート
	23日	(木・祝)	小磯カフェ開催
	23日	(木・祝)	記念講演会「藤島武二と小磯良平」(講師：廣田生馬)
	24日	(金)	第21回美術講座 第2回(講師：和田かおり氏)
	26日	(土)	美術館大作戦7「花を描こう」
	12月2日	(土)	外国人のためのワークショップ
	19日	(土)	外国人のためのワークショップ
	15日	(金)	第21回美術講座 第3回(講師：金井紀子)
	17日	(日)	マンスリーコンサート
1月14日	(日)	関連講座「藤島武二と海景画」(講師：高橋佳苗)	
19日	(土)	第21回美術講座 第4回(講師：廣田生馬)	
21日	(日)	マンスリーコンサート	
2月5日	(金)	コレクション企画展示「絵の中の音を聞く」、「小磯良平作品選Ⅳ」開催(～4月15日)	
17日	(土)	美術館大作戦8①「音色コレクション」	
18日	(日)	マンスリーコンサート	
23日	(金)	第21回美術講座 第5回(講師：浜田久仁雄氏)	
3月16日	(金)	第20回美術講座 第6回(講師：高橋佳苗)	
17日	(土)	美術館大作戦8②「音色コレクション」	
18日	(日)	マンスリーコンサート	
20日	(火)	第23回小磯記念美術館協議会開催	

IX. 建設設備概要

室別面積表(単位: m²)

■展示部門		
・展示室1		319.4
・展示室2		283.8
・展示室3		324.0
・展示準備室		96.7
・アトリエ		94.0
■教育普及部門		
・ハイビジョンギャラリー		78.3
・絵画学習室		90.1
■保管部門		
・収蔵庫		216.7
・収蔵庫前室		56.9
・荷解場		36.6
・搬入庫		43.4
・仮置場		90.8
・倉庫1		52.4
・倉庫2		47.0
・倉庫3		11.6
・倉庫4		7.8
・文献資料室		96.8
■研究部門		
・研究室		44.1
・写真撮影室		45.8
・暗室		3.9
・会議室		50.3
■管理・一般部門		
・事務室		55.8
・館長室		40.6
・副館長室		21.0
・守衛室		21.2
・喫茶室		81.5
・風除室		24.5
・ロビー		121.2
・回廊・エントランス		467.7
・搬入ヤード		450.2
・設備・機械室		305.0
・その他		291.7
■合計		3,970.8

部門別面積表(単位: m²)

■展示部門			1,117.9
	1F		1095.4
	2F		22.5
■教育普及部門			168.4
	1F		78.3
	2F		90.1
■保管部門			660.0
	1F		613.0
	2F		47.0
■研究部門			144.1
	1F		144.1
■管理・一般部門			1,880.4
	1F		1517.2
	2F		363.2
■合計			3,970.8
	内訳) 1F		3,448.0
	2F		522.8

■建設概要

- 所在地 神戸市東灘区向洋町中5丁目7(六甲アイランド公園内)
- 敷地面積 33,041.01m²
- 建築面積 1,516.12m²
- 内部仕上げ <玄関ホール、回廊>
床: 花崗岩ジェットバーナー仕上、一部本磨き
壁: 釉薬タイル(4丁掛)、花崗岩ジェットバーナー仕上
天井: 天然木化粧シート張(ナラ)
回廊周リガラス: 紫外線防止フィルム入り合わせガラス(8・8)
<展示室1・2・3>
床: カーペット敷、t=7mm、ボーダー花崗岩本磨き
壁: クロス張
天井: クロス張
<ハイビジョンギャラリー>
床: タイルカーペット、t=7mm
壁: 天然木化粧シート張(ナラ)
天井: ロックウール化粧吸音板、EP塗装
<収蔵庫>
床: プナフローリングt=18mm、合板t=12mm、亜鉛鉄板t=0.3下地
壁: 特殊木質系調湿繊維板、t=25mm
天井: 天然木化粧板、単板張(セン)
<ロビー>
床: タイルカーペット、t=7mm
壁・天井: 天然木化粧シート張(ナラ)
<喫茶室>
床: ナラフローリング、花崗岩ジェットバーナー仕上
壁: プラスター塗
天井: 天然木化粧シート張(ナラ)
<構造>
主体構造: 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート、
展示室屋根 BOX型PC桁敷設
基礎: SC、PHC杭基礎
●外部仕上げ
屋根: 平瓦葺(いぶし銀)
軒先: ステンレスフッ素樹脂塗料焼付塗装 t=0.4 一文字葺
外壁: 釉薬タイル(4丁掛)、ふくりん目地
花崗岩ジェットバーナー仕上
建具: ステンレス製フッ素樹脂塗料焼付塗装
●延床面積 3,970.81m²
●構造規模 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造
地上2階
●工期 平成2年11月～平成4年3月
●建築設計・監理 神戸市住宅局営繕部
株式会社徳岡昌克建築設計事務所
●施工
建築工事: 竹中・銭高・三井建設共同企業体
電気設備工事: ミナト・大藤・大宮・日の丸建設共同企業体
給水・衛生・空調・ガス設備工事: 第一工業株式会社
昇降機: 日本エレベーター製造株式会社

■設備概要

- 電気設備 高圧受電: 契約電力220kW(デマンド契約)
予備電源: 発電機 90KVA
電灯: 非常用照明
防災: 自火報、非常放送、誘導灯、自動閉鎖(防火戸)
弱電: 時計、インターホン、テレビ共同受信、ガス漏れ
警報防犯(熱線センサー)、ITV、非常呼出
●給排水設備 給水: 量水器口径75mmにて引込直圧式
排水: 汚水、雑排水とも直接下水本管に放流
●防災設備 屋内消火栓、ハロンガス消化設備(展示室、収蔵庫)
●ガス設備 都市ガス
●空調設備 方式: 収蔵庫、展示室、ホール、回廊/単ダクト方式
管理諸室/ファンコイルユニット、パッケージエアコン
冷暖房方式: 熱源/ガス吸収式冷水発生器、
100RT、空冷ヒートポンプ式チリングユニット
空調和器: エアハンドリングユニット 6台
ファンコイルユニット 18台
カセットパッケージ 15台
(各種フィルター)
●昇降機設備 乗用11人(速度45m/min)油圧式(身体障害者対応)

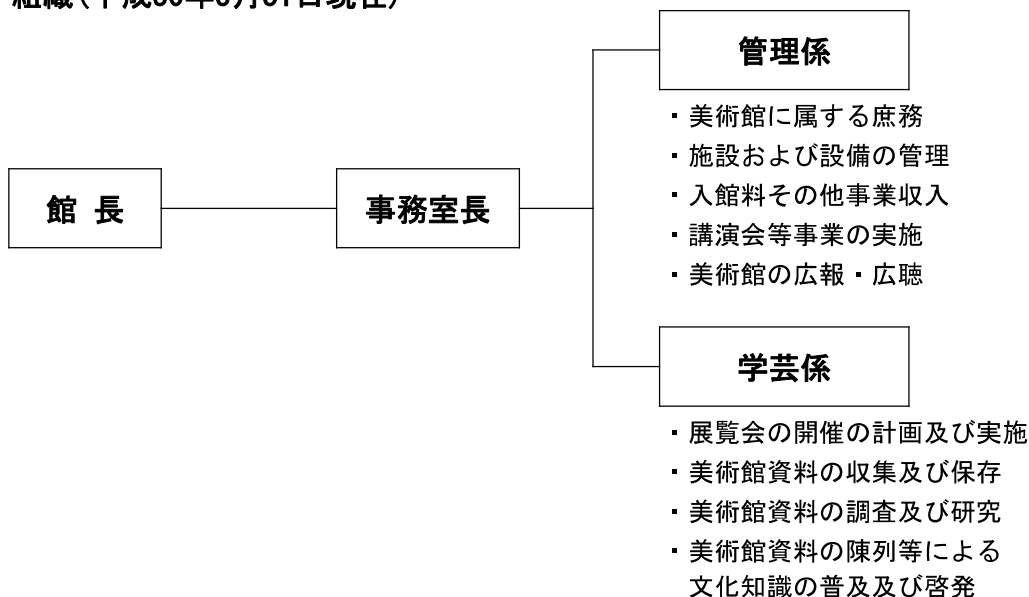
X. 神戸市立小磯記念美術館協議会・組織

美術館協議会

会長	熊田司	元和歌山県立近代美術館館長
委員	岡田修平 玉森たりほ 辻本真也子 増野俊則 岸野裕人 山脇佐江子 山田莉緒	神戸市立小学校教科研究部図工部長 神戸市婦人団体協議会理事 神戸市PTA協議会組織運営専門委員会委員長 元神戸新聞社論説委員 姫路市立美術館館長 独立行政法人国立美術館幹事 甲南大学文学部日本語日本文化科

- 第23回美術館協議会 平成30年3月20日(火) 開催
(於 神戸市立小磯記念美術館 会議室)
- 議題
- (1) 小磯記念美術館の運営状況について
 - (2) その他

組織(平成30年3月31日現在)



職員(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

館長	岡泰正	●管理係		●学芸係	
事務室長	荒木武文	管理係長	中村晋輔 山下悟 山内美子	学芸係長 指導主事 学芸員	廣田生馬 水田美保 高橋佳苗

神戸市立小磯記念美術館 年報 No. 24
＜平成29年度＞

発行年月日 平成31年3月31日

編集・発行 神戸市立小磯記念美術館
〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中5丁目7
Tel 078-857-5880
Fax 078-857-3737